

KAGA ELECTRONICS
CO., LTD.

2021年3月期（第53期） 決算説明会資料

加賀電子株式会社

2021年5月27日

目次

- **2021年3月期決算概要** P- 3～

2021年3月期決算サマリー
業績ハイライト/セグメント別概況
バランスシート/キャッシュフロー/通期業績予想

- **経営トピックス** P-29～

2021年3月期総括/
中期経営計画2021最終年度目標/
加賀FEI・エクセルのPMI進捗状況/
新型コロナウイルス感染拡大への対応/
ガバナンス体制の強化/SDGs委員会

- **参考情報** P-39～

2021年3月期決算概要

常務取締役 管理本部長

川村 英治

2021年3月期決算 サマリー

<p>2021年3月期 実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高は、主要取引先との代理店契約解消の影響残り前年を下回る。但し、その特殊要因除けば、コロナ影響も跳ね返して全般に堅調に推移。 ● 営業利益・経常利益ともに前回予想を超過達成、2期連続で最高益を更新。 ● 当期純利益は、「負のれん益」計上し、減損損失等織り込むも、大幅増益。 ● 1-3月期は需要の急回復に伴う販売増、販管費の抑制・縮減が進み、計画を上回る着地。一転して増収増益。 ● 期末配当は、前回予想40円（普通配当30円＋特別配当10円）に「特別配当10円」を上乗せし、1株当たり50円とする。 ※中間配当30円と合わせた年間配当は1株当たり80円（前期実績は70円） 	
<p>主なセグメントの 概況</p>	<p>電子部品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部品販売ビジネスはサイプレス社代理店契約解消等の影響残るも、3Q以降は需要回復を取り込み、堅調に推移。 ・ EMSビジネスは医療向け、車載向けが年間通して堅調。
<p>2022年3月期 業績予想と 中計目標</p>	<p>情報機器</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC販売ビジネスは、テレワーク、オンライン需要を取り込み伸長。 ・ 企業・商業施設向けに抗ウイルス・抗菌商材が堅調に推移。 <ul style="list-style-type: none"> ● 中計最終年の総仕上げとして、売上高は中計目標には乖離残すも取り下げず。営業利益は3期連続最高益更新、計画達成を目指す。 ● 配当予想は、2021年3月期と同額の、1株当たり80円とする。

2021年3月期 業績ハイライト

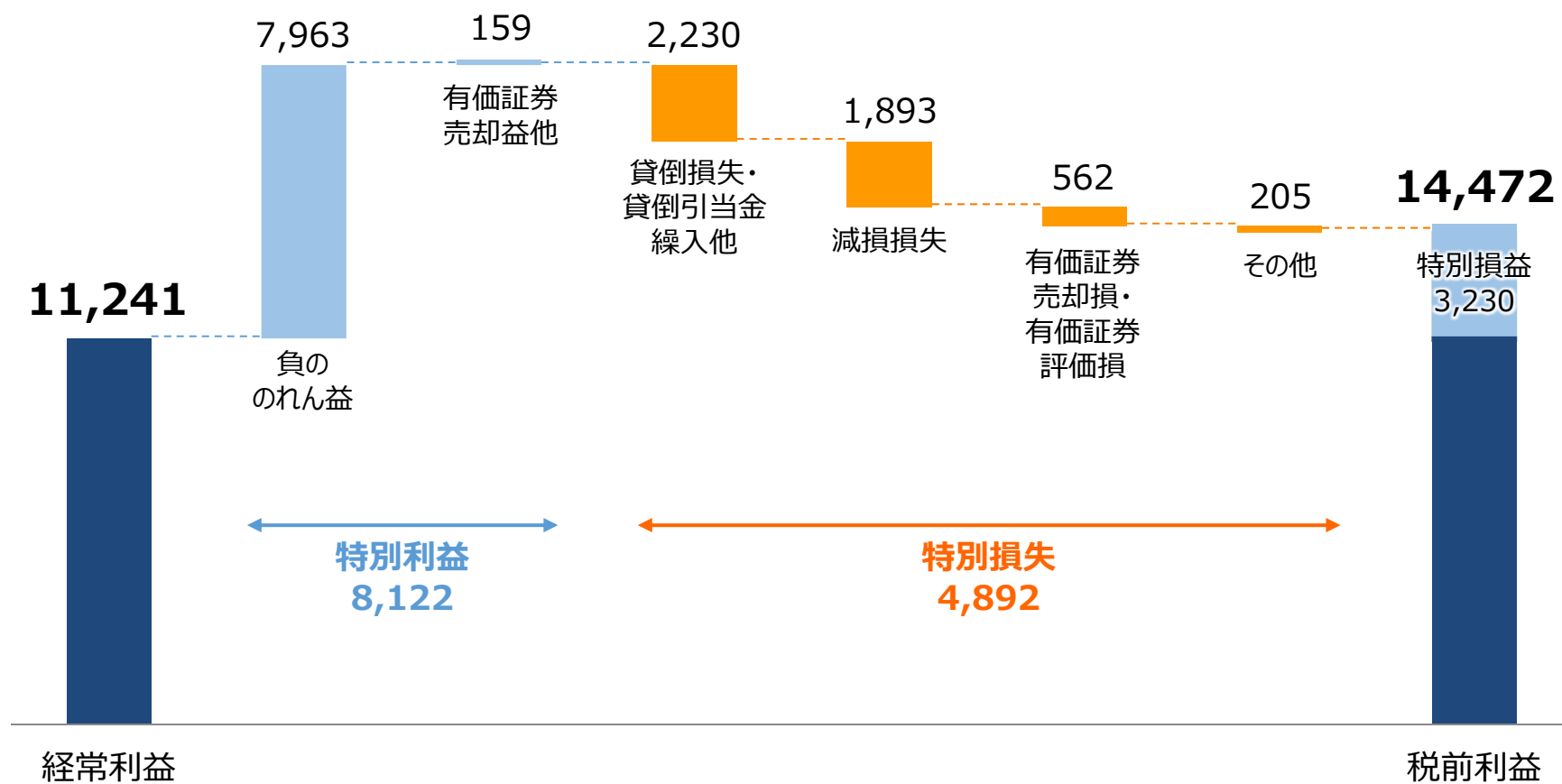
* 2021年2月4日公表

(単位：百万円)

	2020/3期 実績		2021/3期 前回予想 (*)		2021/3期 実績		前年比	予想比
売上高	443,615		415,000		422,365		▲4.8%	1.8%
売上総利益	47,016	10.6%	—	—	47,936	11.3%	2.0%	—
販売費及び一般管理費	37,001	8.3%	—	—	36,469	8.6%	▲1.4%	—
営業利益	10,014	2.3%	9,000	2.2%	11,467	2.7%	14.5%	27.4%
経常利益	10,137	2.3%	8,500	2.0%	11,241	2.7%	10.9%	32.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,852	1.3%	10,500	2.5%	11,399	2.7%	94.8%	8.6%
EPS (1株当たり当期純利益)	213.21		382.30		415.07		—	—
ROE	7.6%		12.7%		13.5%		5.9pt	+0.8pt

2021年3月期 特別損益の内訳

(単位：百万円)



2021年3月期 セグメント別業績

(単位：百万円)

		2020/3期 実績		2021/3期 実績		前年比
電子部品	売上高	377,587		353,454		▲6.4%
	セグメント利益	7,503	2.0%	8,151	2.3%	8.6%
情報機器	売上高	43,466		48,389		11.3%
	セグメント利益	1,707	3.9%	2,482	5.1%	45.3%
ソフトウェア	売上高	2,778		2,932		5.5%
	セグメント利益	236	8.5%	263	9.0%	11.4%
その他	売上高	19,781		17,589		▲11.1%
	セグメント利益	452	2.3%	474	2.7%	4.9%
合計	売上高	443,615		422,365		▲4.8%
	セグメント利益	10,014	2.3%	11,467	2.7%	14.5%

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

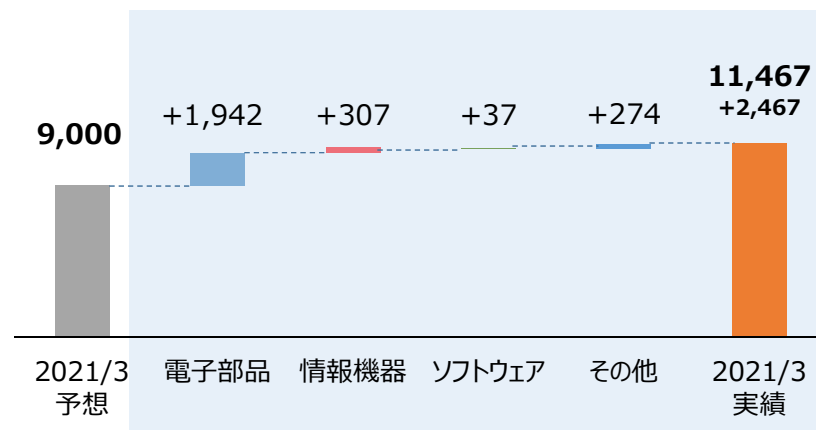
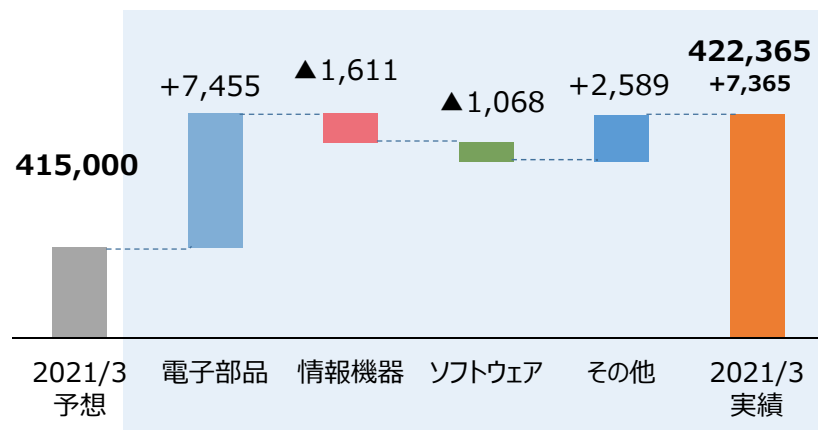
2021年3月期 前回予想 (21年2月4日公表) からの変化

(単位：百万円)

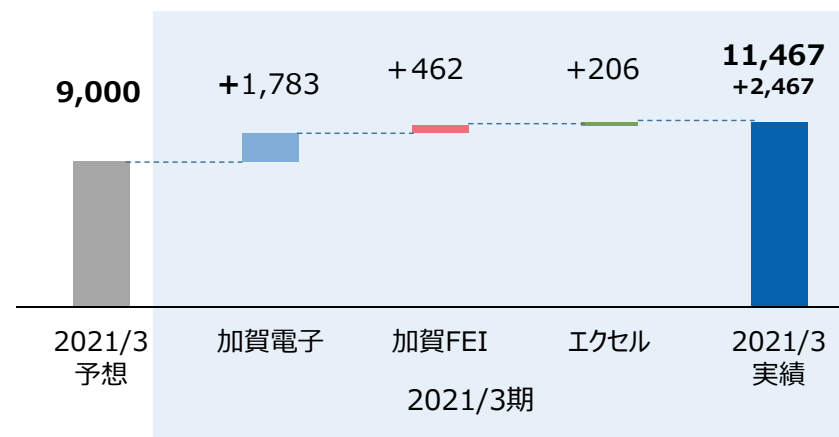
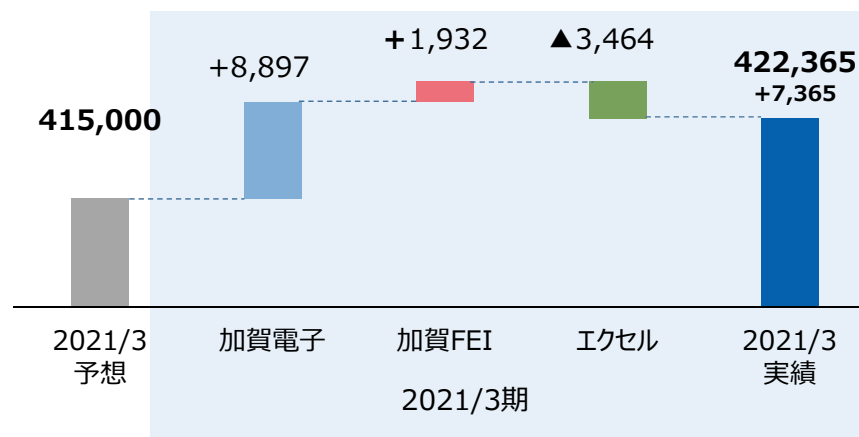
売上高

営業利益

<セグメント別>



<会社別>



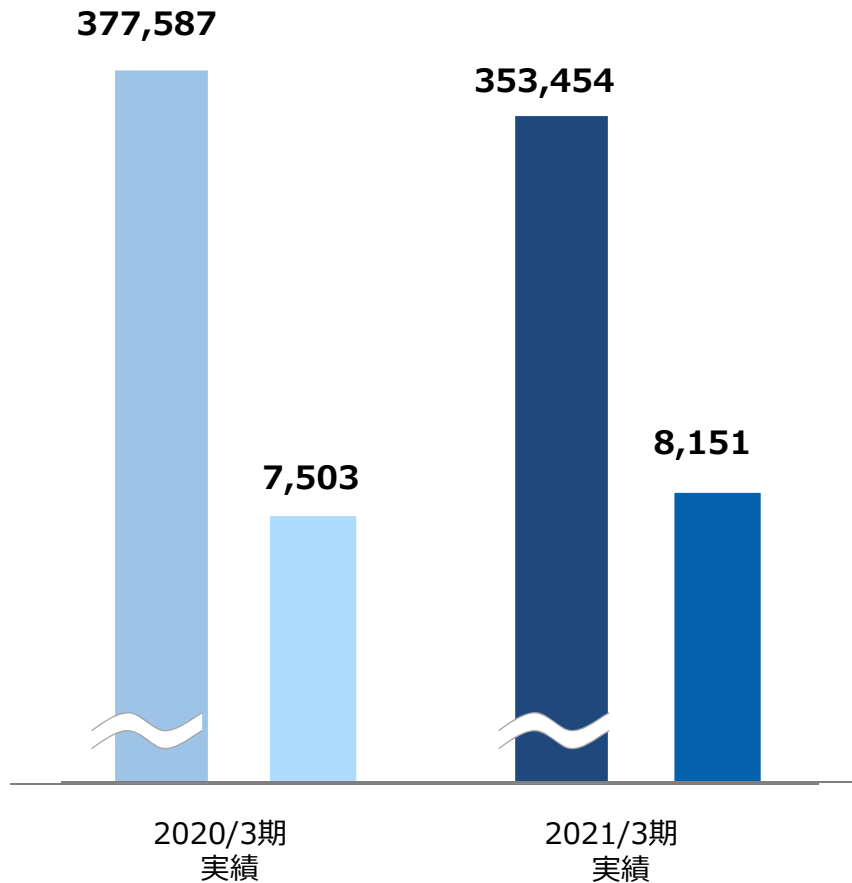
(注) 営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。
 なお、連結調整額は、営業利益は14百万円です。

2021年3月期：電子部品事業

(単位：百万円)

売上高・セグメント利益

■ / ■ 売上高
■ / ■ セグメント利益

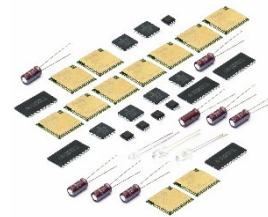


前年比

- 売上高 ▶ ▲24,133百万円 6.4%減
- セグメント利益 ▶ +647百万円 8.6%増

・部品販売ビジネスは、エクセル連結化による増収効果に加えて、年度後半からは需要回復に対応して堅調。
・しかしながら、加賀FEIにおけるサイプレス社代理店契約解消などの影響残り、前年を下回る。

・EMSビジネスは、コロナ禍で一部の海外工場がロックダウンの影響を受けた1Qで底打ち。
・とりわけ、経済活動の再開を背景に年度半ばから車載、産業機器向けを中心に需要が急回復。

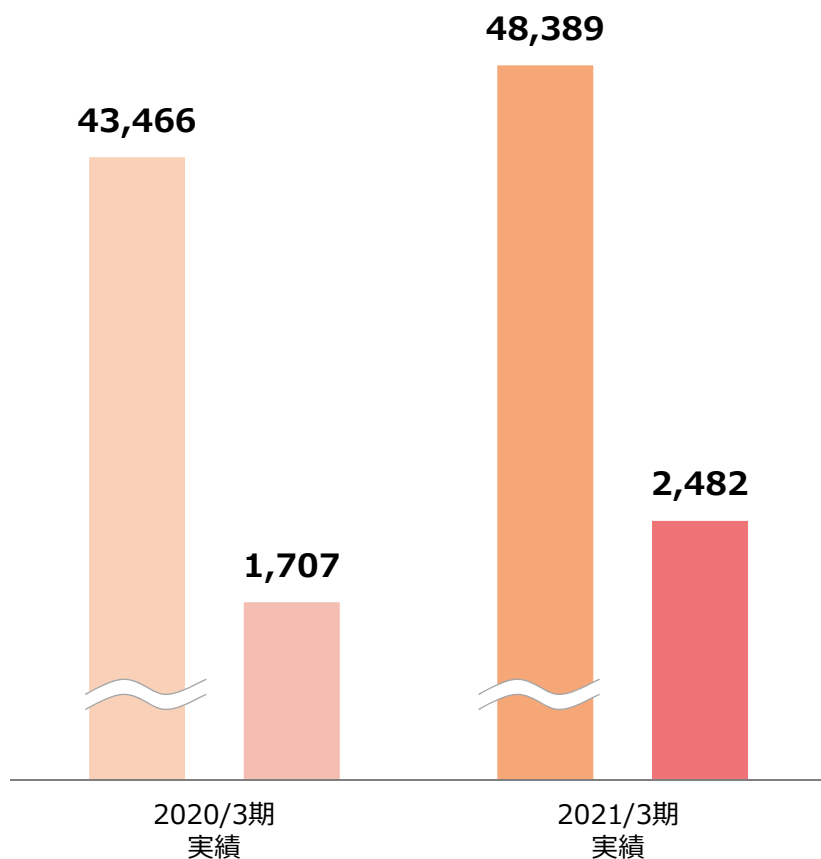


2021年3月期：情報機器事業

(単位：百万円)

売上高・セグメント利益

■ / ■ 売上高
■ / ■ セグメント利益



前年比

- 売上高 ▶ **+4,922百万円 11.3%増**
- セグメント利益 ▶ **+774百万円 45.3%増**

・テレワーク、オンライン授業の増加により、パソコン、PC周辺機器およびセキュリティソフトの販売が家電量販店、学校・教育機関向けに伸長。

・新型コロナウイルス対策商材として、検温用サーモグラフィや抗ウイルス性能を持つ除菌脱臭機の販売が堅調。

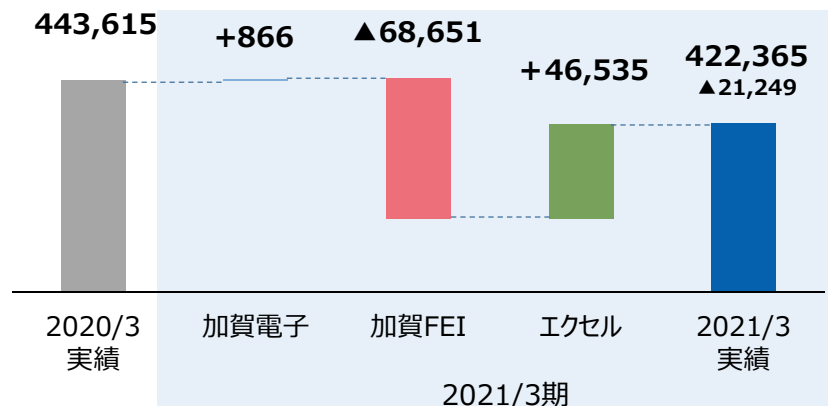


2021年3月期 M&Aの影響

(単位：百万円)

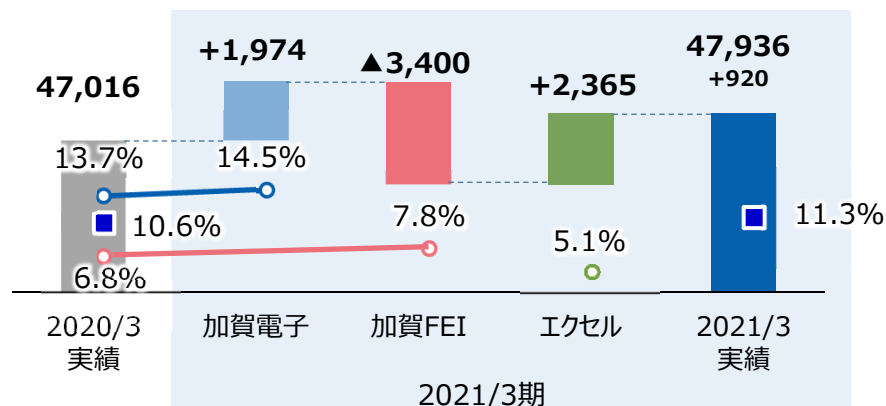
売上高

加賀電子はコロナ影響あるも増収、加賀FEIは大口商権喪失により大幅減。エクセルは1Qより連結化



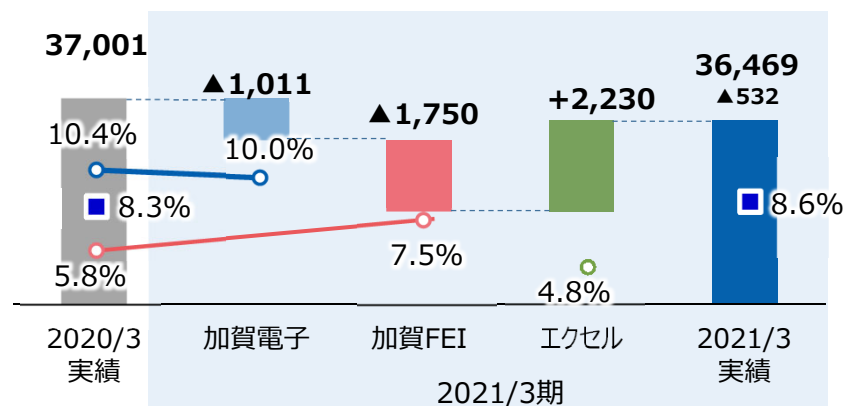
売上総利益 / 売上総利益率

加賀FEIは減益も、加賀電子は大幅増益、両社ともに利益率改善



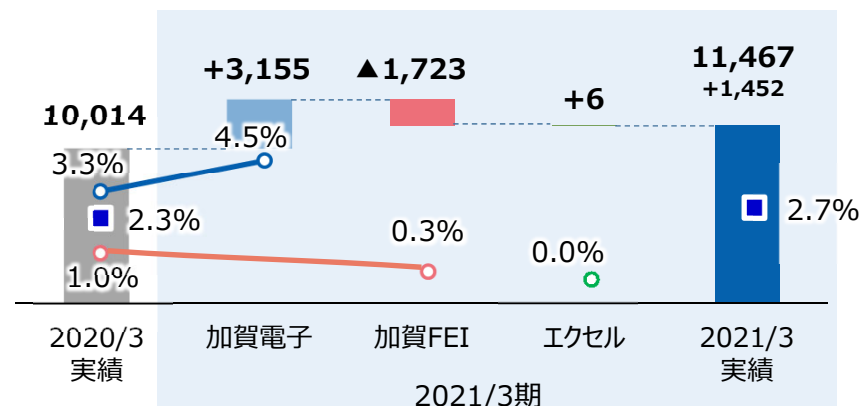
販管費 / 販管費率

加賀電子、加賀FEIとも経費削減に努め、新規連結影響を吸収



営業利益 / 営業利益率

コロナ禍の中、加賀電子は増益、利益率も大幅改善



(注) 売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。
 なお、連結調整額は売上総利益は▲19百万円、営業利益は13百万円です。

2021年3月期 会社別業績

(単位：百万円)

		2020/3期 実績		2021/3期 実績		前年比
加賀電子	売上高	243,031		243,897		+0.4%
	売上総利益	33,298	13.7%	35,273	14.5%	+5.9%
	営業利益	7,927	3.3%	11,083	4.5%	+39.8%
加賀FEI	売上高	200,584		131,932		▲34.2%
	売上総利益	13,708	6.8%	10,307	7.8%	▲24.8%
	営業利益	2,086	1.0%	362	0.3%	▲82.6%
エクセル	売上高	—	—	46,535		—
	売上総利益	—	—	2,365	5.1%	—
	営業利益	—	—	6	0.0%	—
合計	売上高	443,615		422,365		▲4.8%
	売上総利益	47,016	10.6%	47,936	11.3%	+2.0%
	営業利益	10,014	2.3%	11,467	2.7%	+14.5%

(注) 売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。

2021年3月期 業績ハイライト（直近3ヶ月）

（単位：百万円）

	2020/3期 4Q実績		2021/3期 3Q実績		2021/3期 4Q実績		前年同期比	直前期比
売上高	104,813		105,406		128,099		22.2%	21.5%
売上総利益	11,770	11.2%	12,005	11.4%	14,289	11.2%	21.4%	19.0%
販売費及び一般管理費	9,488	9.1%	8,923	8.5%	10,339	8.1%	9.0%	15.9%
営業利益	2,282	2.2%	3,082	2.9%	3,950	3.1%	73.0%	28.2%
経常利益	2,161	2.1%	2,892	2.7%	4,010	3.1%	85.5%	38.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	927	0.9%	1,956	1.9%	▲1,329	▲1.0%	—	—
EPS（1株当たり当期純利益）	33.78		71.23		▲48.38		—	—

2021年3月期 セグメント別業績（直近3ヶ月）

（単位：百万円）

		2020/3期 4Q実績		2021/3期 3Q実績		2021/3期 4Q実績		前年同期比	直前期比
電子部品	売上高	84,060		89,816		106,750		27.0%	18.9%
	セグメント利益	1,084	1.3%	2,335	2.6%	2,732	2.6%	151.9%	17.0%
情報機器	売上高	13,677		10,745		14,451		5.7%	34.5%
	セグメント利益	853	6.2%	592	5.5%	728	5.0%	▲14.6%	23.1%
ソフトウェア	売上高	990		730		927		▲6.3%	27.1%
	セグメント利益	226	22.9%	20	2.8%	156	16.9%	▲31.0%	662.0%
その他	売上高	6,085		4,114		5,969		▲1.9%	45.1%
	セグメント利益	87	1.4%	112	2.7%	325	5.5%	270.3%	188.1%
合計	売上高	104,813		105,406		128,099		22.2%	21.5%
	セグメント利益	2,282	2.2%	3,082	2.9%	3,950	3.1%	73.0%	28.2%

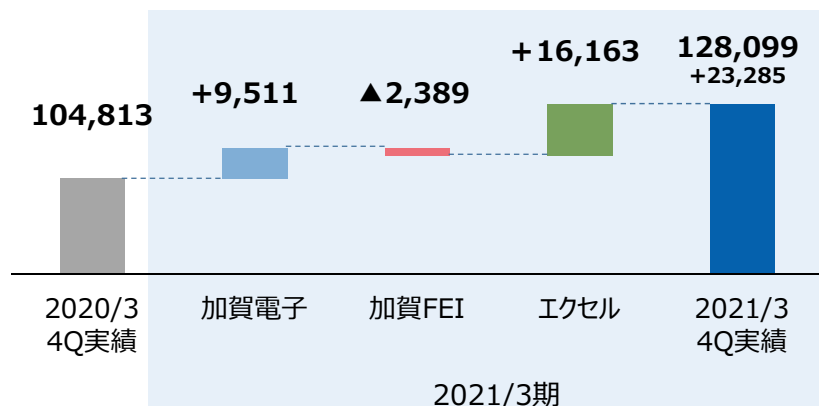
注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2021年3月期 M&Aの影響（直近3ヵ月）

（単位：百万円）

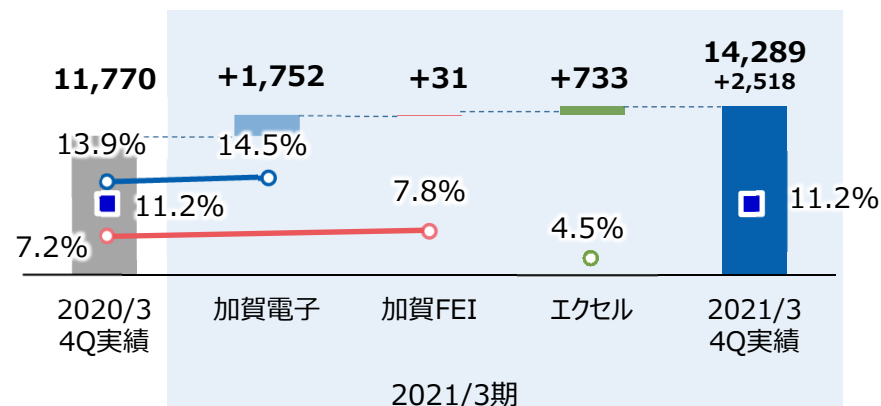
売上高

加賀電子は大幅増収。加賀FEIは大口商権喪失の影響が残る



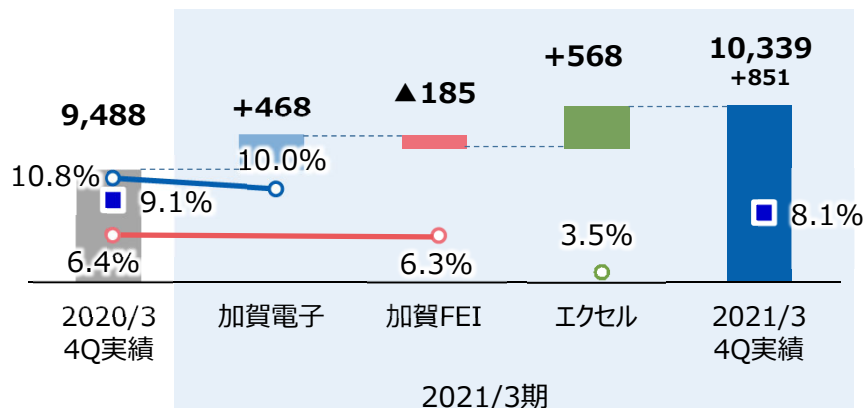
売上総利益 / 売上総利益率

加賀電子は大幅増益、加賀FEIも増益に転じ、両社とも利益率改善



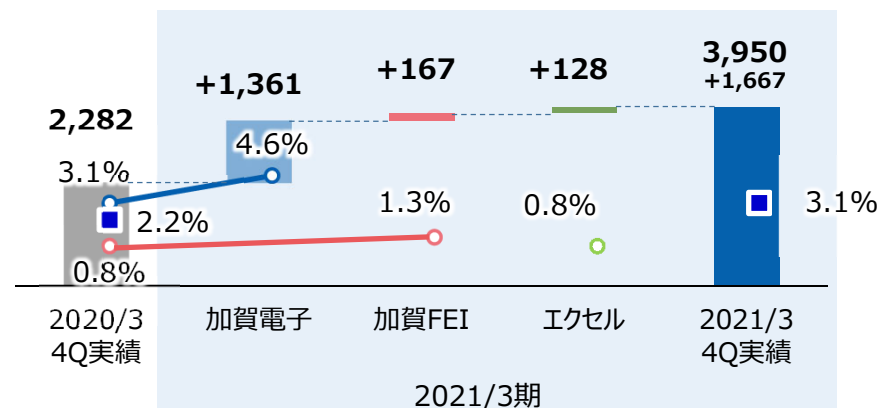
販管費 / 販管費率

加賀電子は費用増も経費抑制に努め、販管費率は改善



営業利益 / 営業利益率

3社とも増益確保。加賀電子、加賀FEIは利益率も大きく改善



2021年3月期 会社別業績（直近3ヵ月）

（単位：百万円）

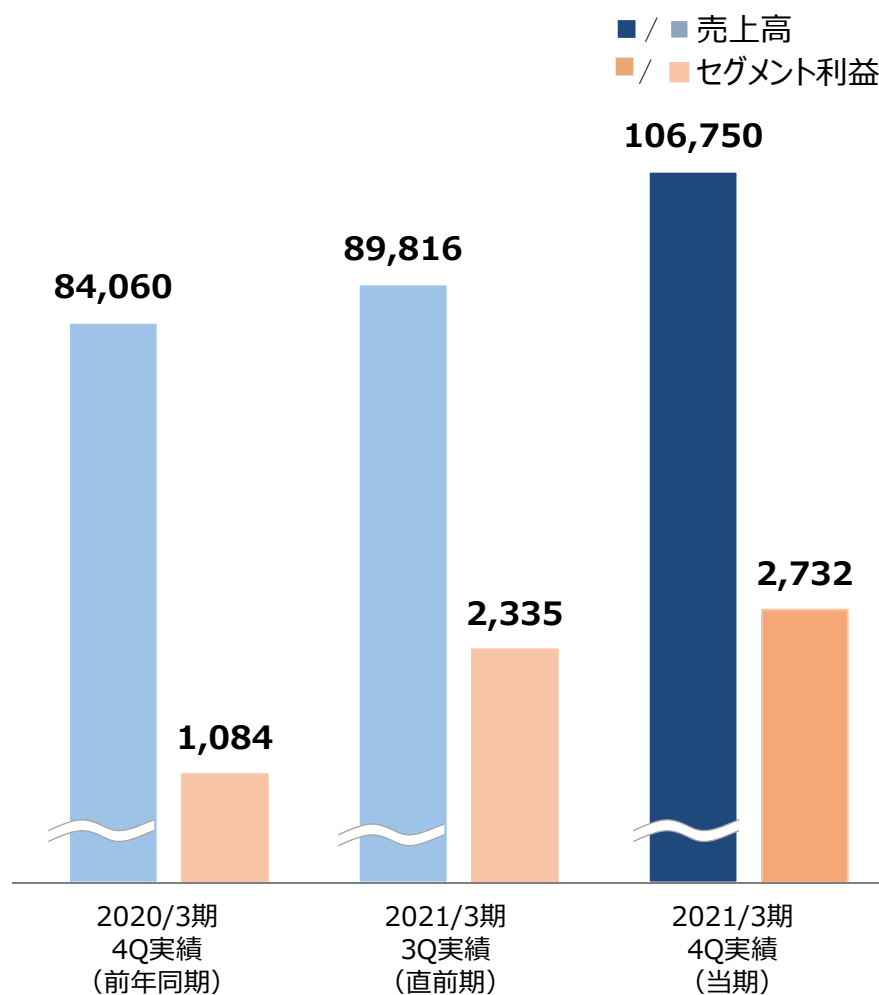
		2020/3期 4Q実績		2021/3期 3Q実績		2021/3期 4Q実績		前年同期比	直前期比
加賀電子	売上高	62,912		60,938		72,423		+15.1%	+18.8%
	売上総利益	8,736	13.9%	8,931	14.7%	10,488	14.5%	+20.1%	+17.4%
	営業利益	1,942	3.1%	3,158	5.2%	3,304	4.6%	+70.1%	+4.6%
加賀FEI	売上高	41,901		32,700		39,511		▲5.7%	+20.8%
	売上総利益	3,032	7.2%	2,458	7.5%	3,064	7.8%	+1.0%	+24.6%
	営業利益	339	0.8%	▲ 59	▲0.2%	506	1.3%	+49.3%	-
エクセル	売上高	-		11,767		16,163		-	+37.4%
	売上総利益	-	-	623	5.3%	733	4.5%	-	+17.7%
	営業利益	-	-	▲ 14	▲0.1%	128	0.8%	-	-
合計	売上高	104,813		105,406		128,099		+22.2%	+21.5%
	売上総利益	11,770	11.2%	12,005	11.4%	14,289	11.2%	+21.4%	+19.0%
	営業利益	2,282	2.2%	3,082	2.9%	3,950	3.1%	+73.0%	+28.2%

（注）売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。

2021年3月期：電子部品事業（直近3ヵ月）

(単位：百万円)

売上高・セグメント利益



前年同期比

- 売上高 ▶ **+22,689**百万円 **27.0%増**
- セグメント利益 ▶ **+1,648**百万円 **151.9%増**

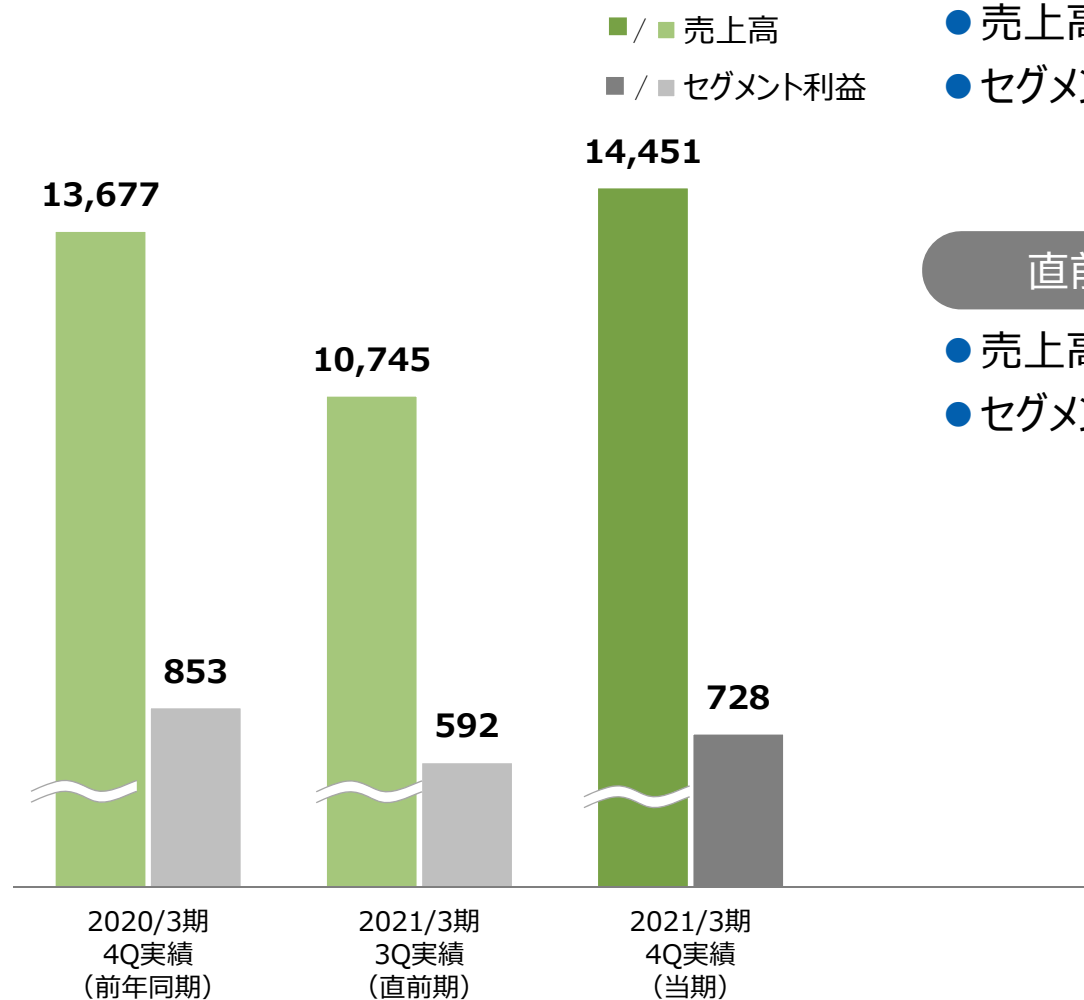
直前期比

- 売上高 ▶ **+16,933**百万円 **18.9%増**
- セグメント利益 ▶ **+397**百万円 **17.0%増**

2021年3月期：情報機器事業（直近3ヵ月）

(単位：百万円)

売上高・セグメント利益



前年同期比

- 売上高 ▶ **+774**百万円 **5.7%増**
- セグメント利益 ▶ **▲124**百万円 **14.6%減**

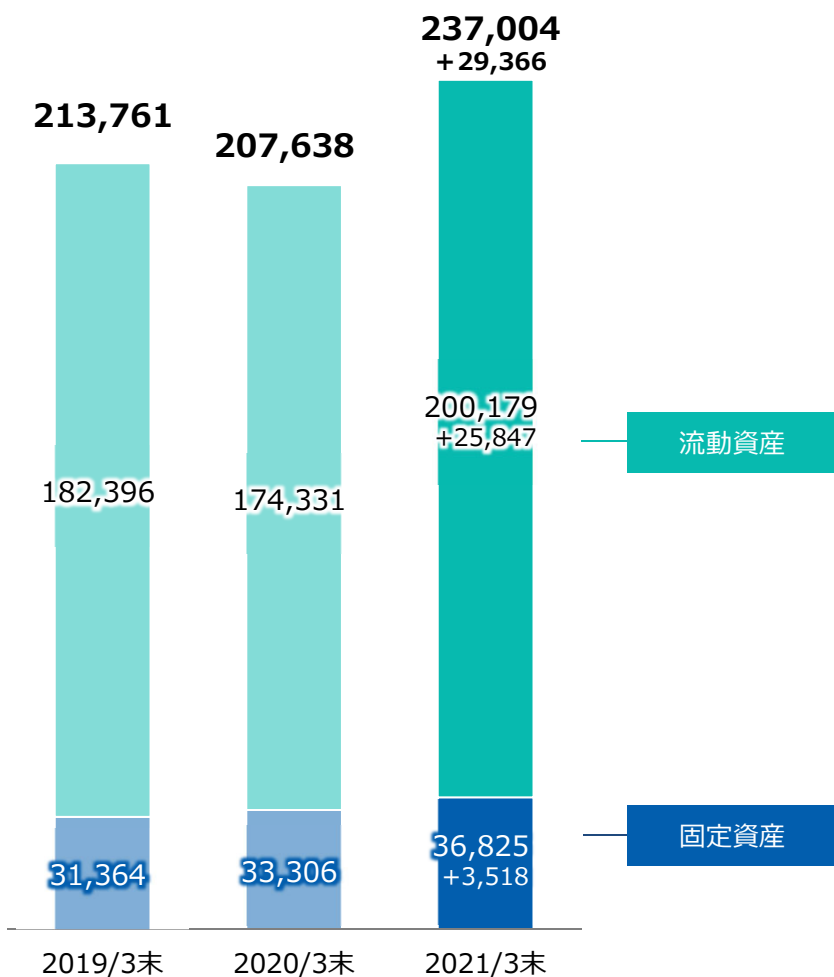
直前期比

- 売上高 ▶ **+3,705**百万円 **34.5%増**
- セグメント利益 ▶ **+136**百万円 **23.1%増**

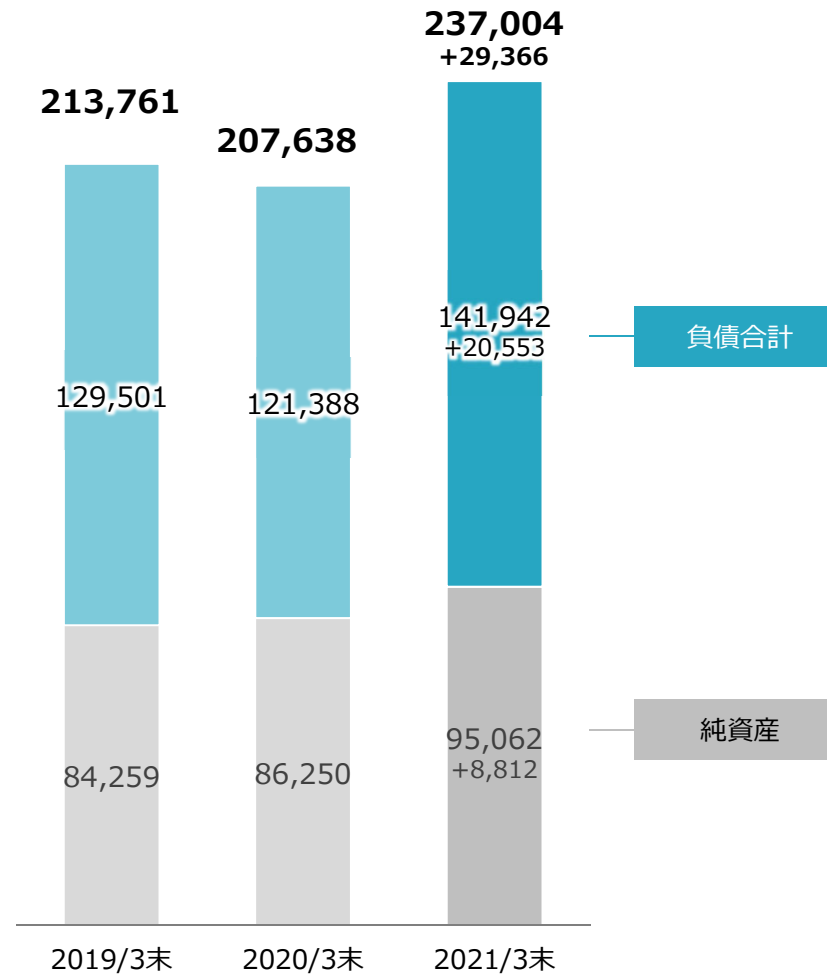
財政状態計算書主要項目

(単位：百万円)

総資産



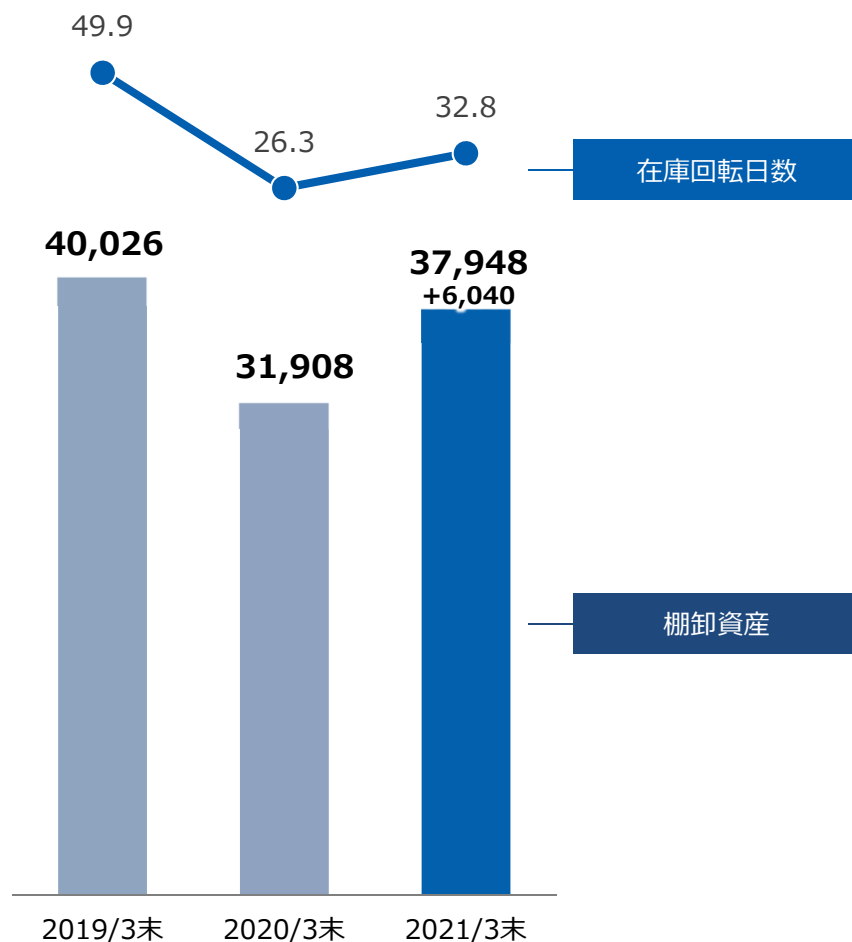
負債・純資産



財政状態計算書主要項目

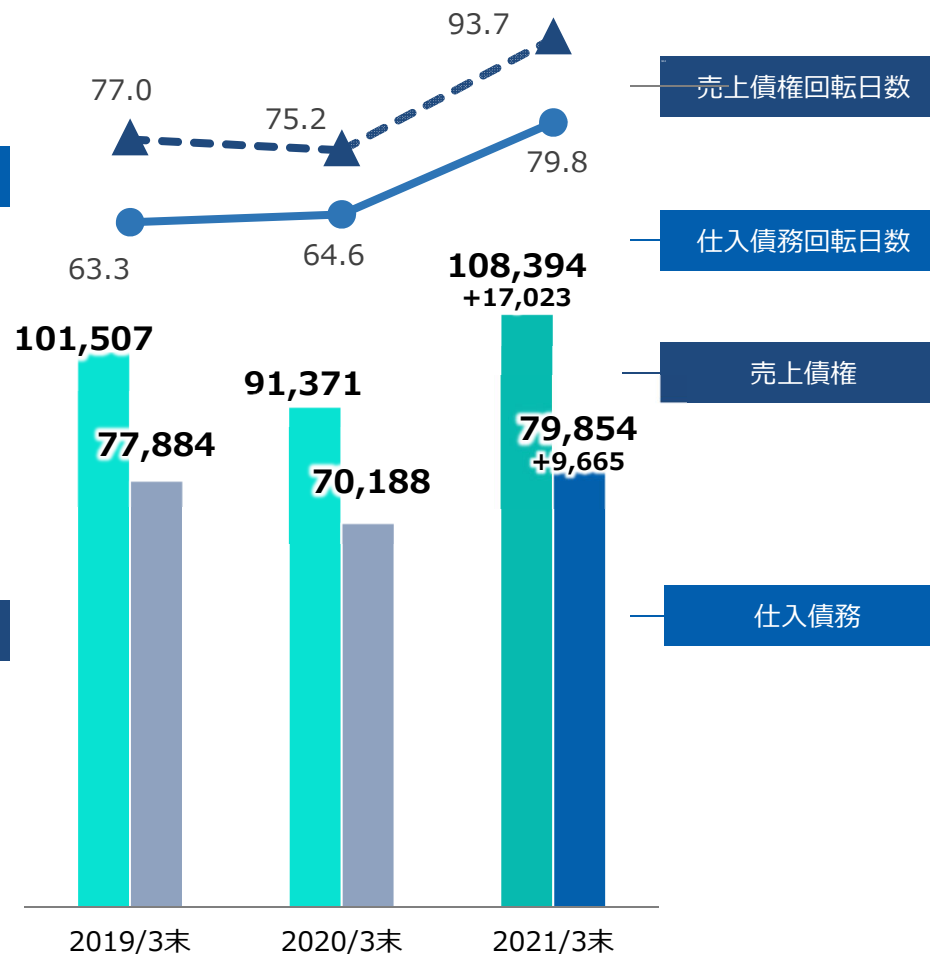
(単位：百万円、日)

棚卸資産



注：在庫回転日数 = 棚卸資産 ÷ 売上高 × 365 (日)

売掛金・買掛金

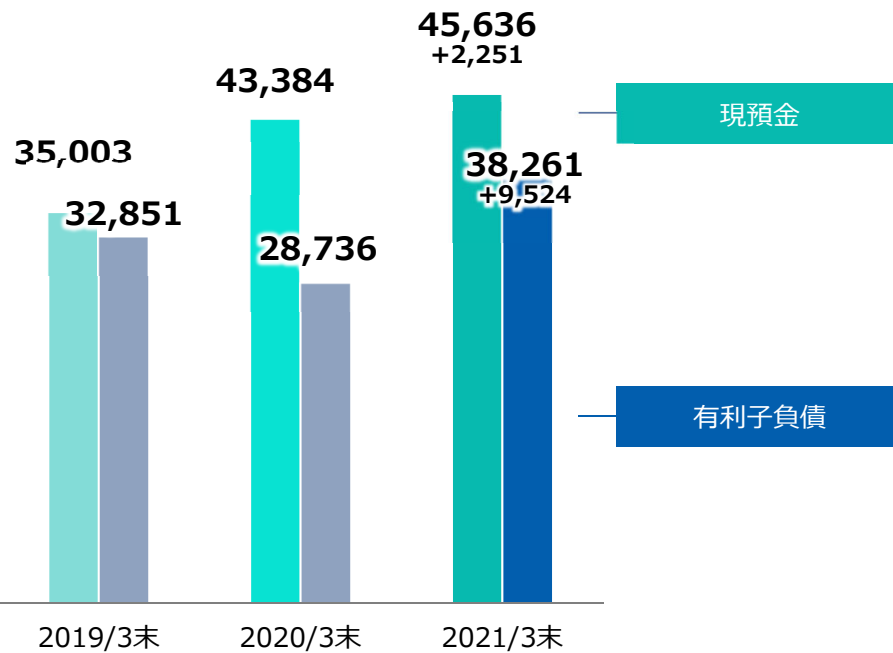
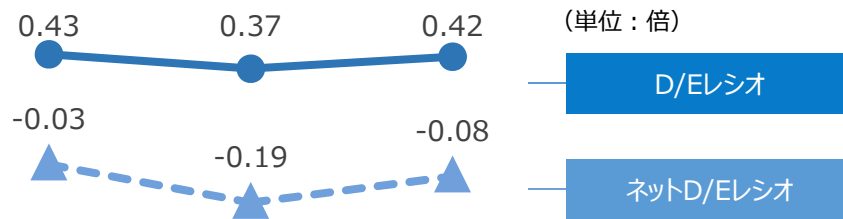


注：受取手形及び売掛金については、電子記録債権を含めた金額となっております。
 支払手形及び買掛金については、電子記録債務を含めた金額となっております。
 売上債権回転日数 = 受取手形及び売掛金 ÷ 売上高 × 365 (日)
 仕入債務回転日数 = 支払手形及び買掛金 ÷ 仕入高 × 365 (日)

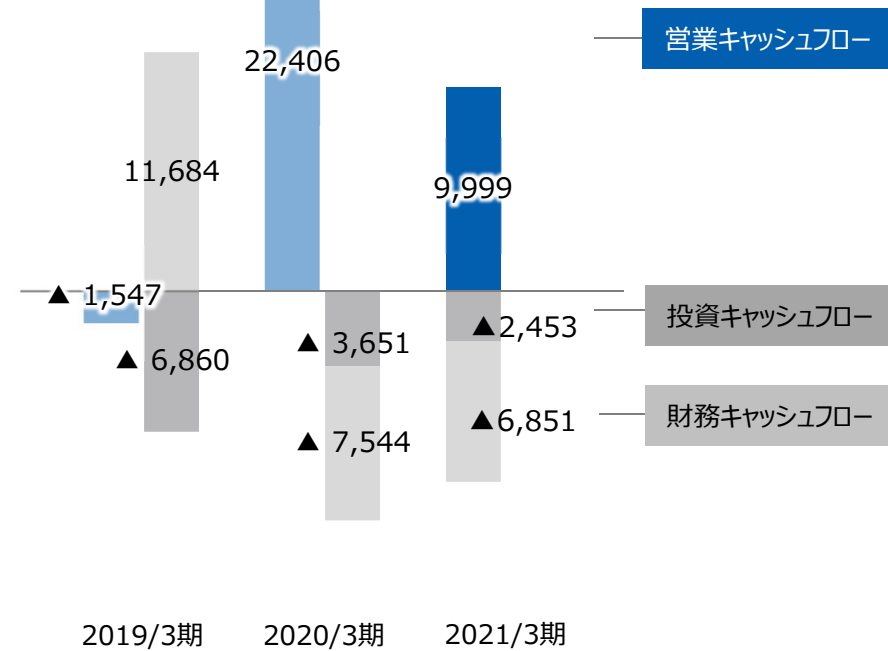
現預金・有利子負債/キャッシュフロー

(単位：百万円)

現預金・有利子負債



キャッシュフロー

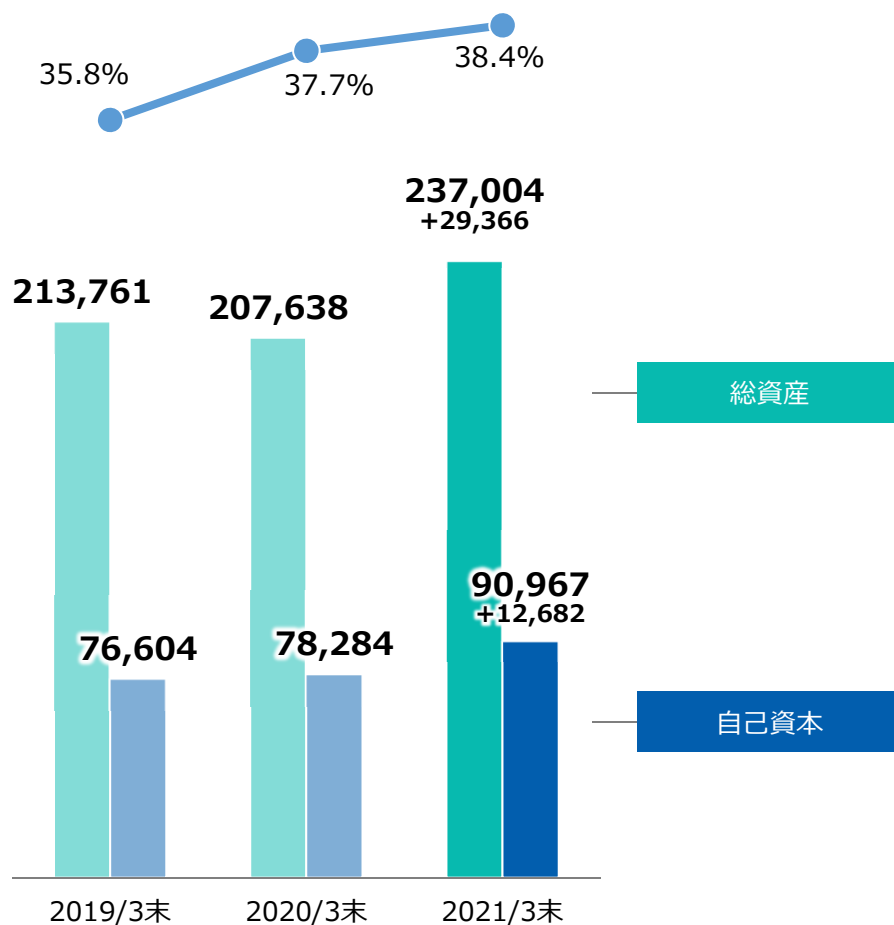


注：D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本

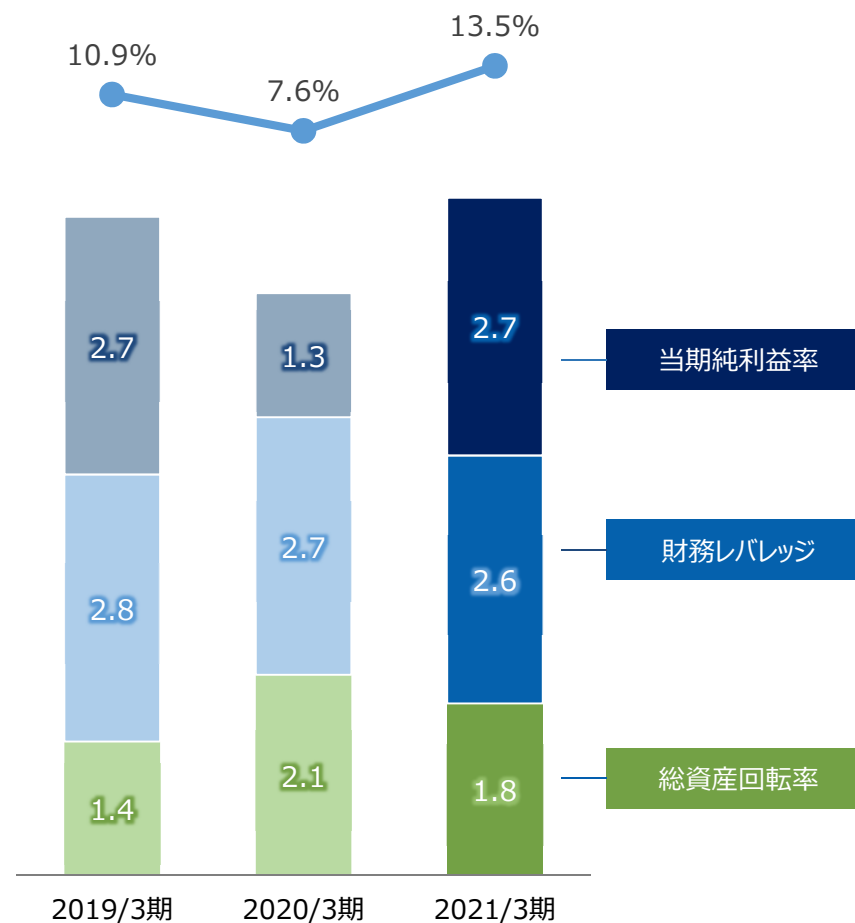
経営指標：安定性・効率性

(単位：百万円)

自己資本比率



ROE (自己資本利益率)



2022年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)

	2021/3期 実績		2022/3期 予想		前年比	中期経営計画 経営目標
売上高	422,365		470,000		11.3%	500,000
営業利益	11,467	2.7%	13,000	2.8%	13.4%	13,000
経常利益	11,241	2.7%	12,000	2.6%	6.7%	—
親会社株主に帰属する当期純利益	11,399	2.7%	8,000	1.7%	▲29.8%	—
EPS	415.07		291.20		—	—
ROE	13.5%		8.5%		▲5.0pt	8.0% 以上

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

2022年3月期 セグメント別業績予想

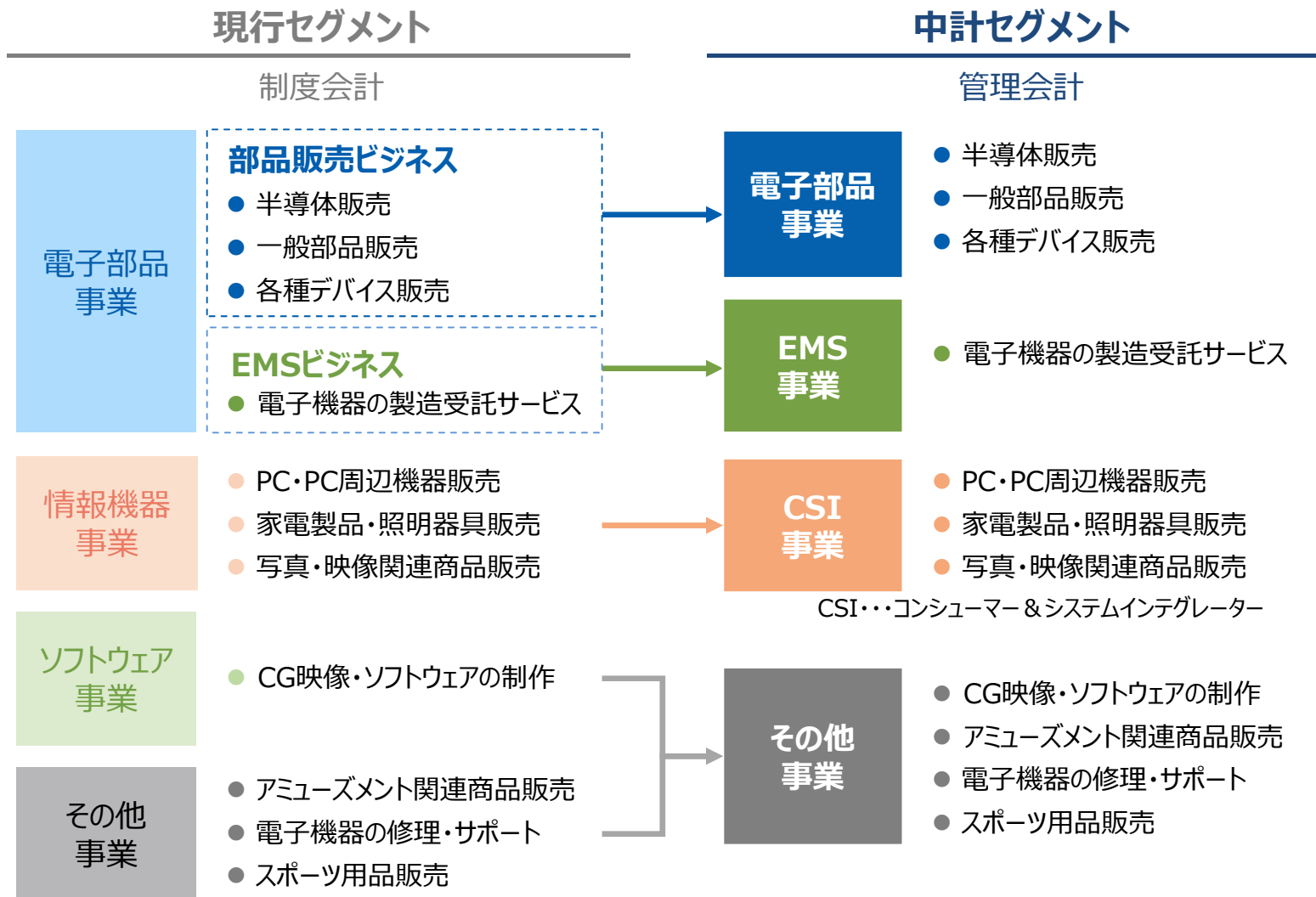
(単位：百万円)

		2021/3期 実績	2022/3期 予想	前年比
電子部品	売上高	353,454	404,000	14.3%
	セグメント利益	8,151 2.3%	9,900 2.5%	21.5%
情報機器	売上高	48,389	45,000	▲7.0%
	セグメント利益	2,482 5.1%	2,300 5.1%	▲7.3%
ソフトウェア	売上高	2,932	3,000	2.3%
	セグメント利益	263 9.0%	300 10.0%	13.9%
その他	売上高	17,589	18,000	2.3%
	セグメント利益	474 2.7%	500 2.8%	5.4%
合計	売上高	422,365	470,000	11.3%
	セグメント利益	11,467 2.7%	13,000 2.8%	13.4%

注：1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
 2. 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

新中計スタートに伴うセグメント開示に関して

制度会計としての現行セグメントでの継続開示と併せ、新中計に沿ったセグメントによる任意開示を行う



加賀電子及びグループ各社のセグメント領域

	電子部品事業	EMS事業	CSI事業	その他事業
加賀電子株式会社				
電子事業部	●	●	(●)	●
EMS事業部		●		
通信事業部	●	●	●	(●)
特機事業部	●	●	(●)	●
営業推進事業部	●			
主な国内グループ会社				
加賀テック株式会社	●	(●)	(●)	(●)
加賀デバイス株式会社	●	●	●	●
加賀ソルネット株式会社			●	
イー・ディー・デバイス株式会社	●			
加賀マイクロソリューション株式会社		●	(●)	●
株式会社デジタル・メディア・ラボ				●
加賀スポーツ株式会社				●
加賀アミューズメント株式会社				●
加賀テクノサービス株式会社			●	
加賀FEI株式会社 (旧：富士通エレクトロニクス株式会社)	●			
加賀EMS+和田株式会社		●		
株式会社エクセル	●			
旭東電気株式会社		●		
主な海外グループ会社				
加賀沢山電子(蘇州)有限公司		●		
加賀電子(上海)有限公司	(●)	●		
港加賀電子(深圳)有限公司		●		
KAGA (H.K.) ELECTRONICS LIMITED		●		
KAGA DEVICES (H.K.) LIMITED	●			
KAGA (TAIWAN) ELECTRONICS CO., LTD	●	(●)		
KAGA ELECTRONICS (THAILAND) COMPANY LIMITED	(●)	●		
KAGA COMPONENTS (MALAYSIA) SDN.BHD.		●		
KAGA ELECTRONICS INDONESIA, PT	●	●		
KAGA ELECTRONICS (VIETNAM) CO., LTD.		●		
KAGA (SINGAPORE) ELECTRONICS PTE LTD	●	(●)		(●)
KAGA ELECTRONICS (USA) INC.	●	●		
TAXAN MEXICO S.A. de C.V.		●		
KD TEC s.r.o.	●	●		

2021年3月期 中計セグメント別業績

* 2021年2月4日公表

(単位：百万円)

		2020/3期 実績		2021/3期 前回予想(*)		2021/3期 実績		前年比	予想比
電子部品	売上高	292,905		267,000		262,318		▲10.4%	▲1.8%
	セグメント利益	3,553	1.2%	2,500	0.9%	2,961	1.1%	▲16.7%	+18.5%
EMS	売上高	93,340		87,000		99,599		+6.7%	+14.5%
	セグメント利益	4,015	4.3%	4,000	4.6%	5,539	5.6%	+38.0%	+38.5%
CSI	売上高	43,466		50,000		48,389		+11.3%	▲3.2%
	セグメント利益	1,707	3.9%	2,300	4.6%	2,482	5.1%	+45.3%	+7.9%
その他	売上高	13,902		11,000		12,057		▲13.3%	+9.6%
	セグメント利益	623	4.5%	200	1.8%	387	3.2%	▲37.8%	+93.9%
合計	売上高	443,615		415,000		422,365		▲4.8%	+1.8%
	セグメント利益	10,014	2.3%	9,000	2.2%	11,467	2.7%	+14.5%	+27.4%

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、
合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2021年3月期 中計セグメント別業績（直近3ヵ月）

(単位：百万円)

		2020/3期 4Q実績		2021/3期 3Q実績		2021/3期 4Q実績		前年同期比	直前期比
電子部品	売上高	64,221		64,625		80,405		+25.2%	+24.4%
	セグメント利益	614	1.0%	805	1.2%	1,304	1.6%	+112.2%	+62.1%
EMS	売上高	22,618		27,275		29,383		+29.9%	+7.7%
	セグメント利益	559	2.5%	1,625	6.0%	1,649	5.6%	+194.6%	+1.5%
CSI	売上高	13,677		10,745		14,451		+5.7%	+34.5%
	セグメント利益	853	6.2%	592	5.5%	728	5.0%	▲14.6%	+23.1%
その他	売上高	4,296		2,760		3,858		▲10.2%	+39.8%
	セグメント利益	225	5.2%	38	1.4%	261	6.8%	+16.0%	+574.3%
合計	売上高	104,813		105,406		128,099		+22.2%	+21.5%
	セグメント利益	2,282	2.2%	3,082	2.9%	3,950	3.1%	+73.0%	+28.2%

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、
合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

経営トピックス

代表取締役社長

門 良一

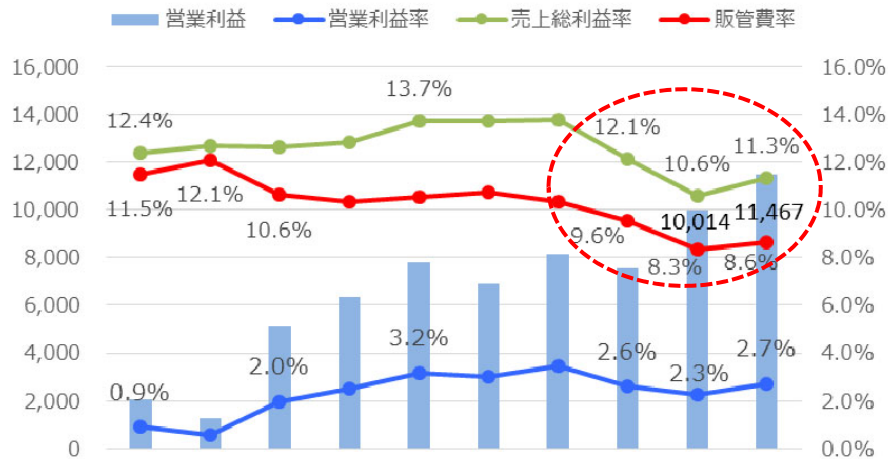
本日お伝えしたいメッセージ

2021年3月期の総括	<ul style="list-style-type: none">● 2期連続で営業最高益を更新。● “稼ぐ力”の進化で、100億円超の営業利益を安定的に創出。
中期経営計画の進捗	<ul style="list-style-type: none">● 概ねインラインの進捗。売上高は乖離残るも、営業利益は目標達成を見込む。● 2022年3月期中には「次期中計」を公表予定。最高益の記録更新を続けたい。
買収会社のPMI	<ul style="list-style-type: none">● 営業拠点の統廃合など、概ねインラインの進捗。● 2021年3月期は営業黒字確保、2022年3月期から利益貢献始まる。
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none">● 国内外とも従業員の安心・安全を最優先に、グループ経営にあたる。
ガバナンス強化とSDGs	<ul style="list-style-type: none">● 「社外取締役1/3以上」に増員、「指名・報酬委員会」を設置。● 社長直轄で「SDGs委員会」を設置、グループ横断的にESG課題に取り組む。

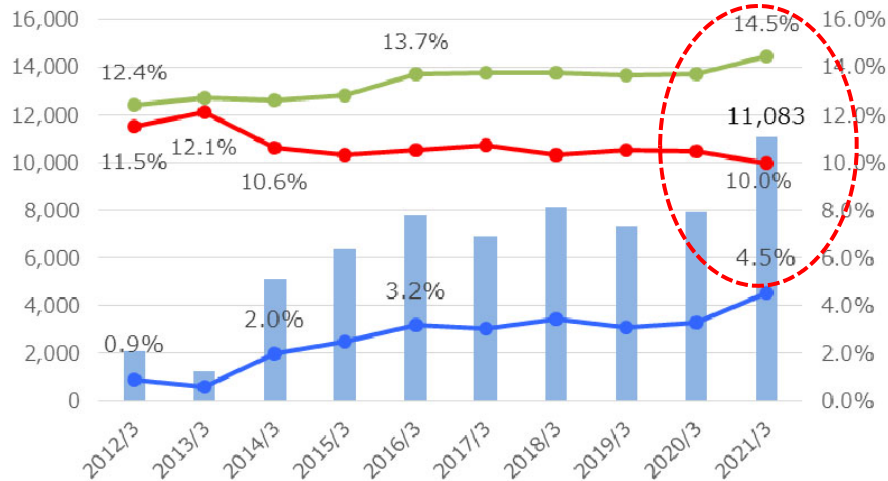
2021年3月期総括：“稼ぐ力（営業利益）”の進化

(単位：百万円)

加賀電子グループ



加賀電子本体

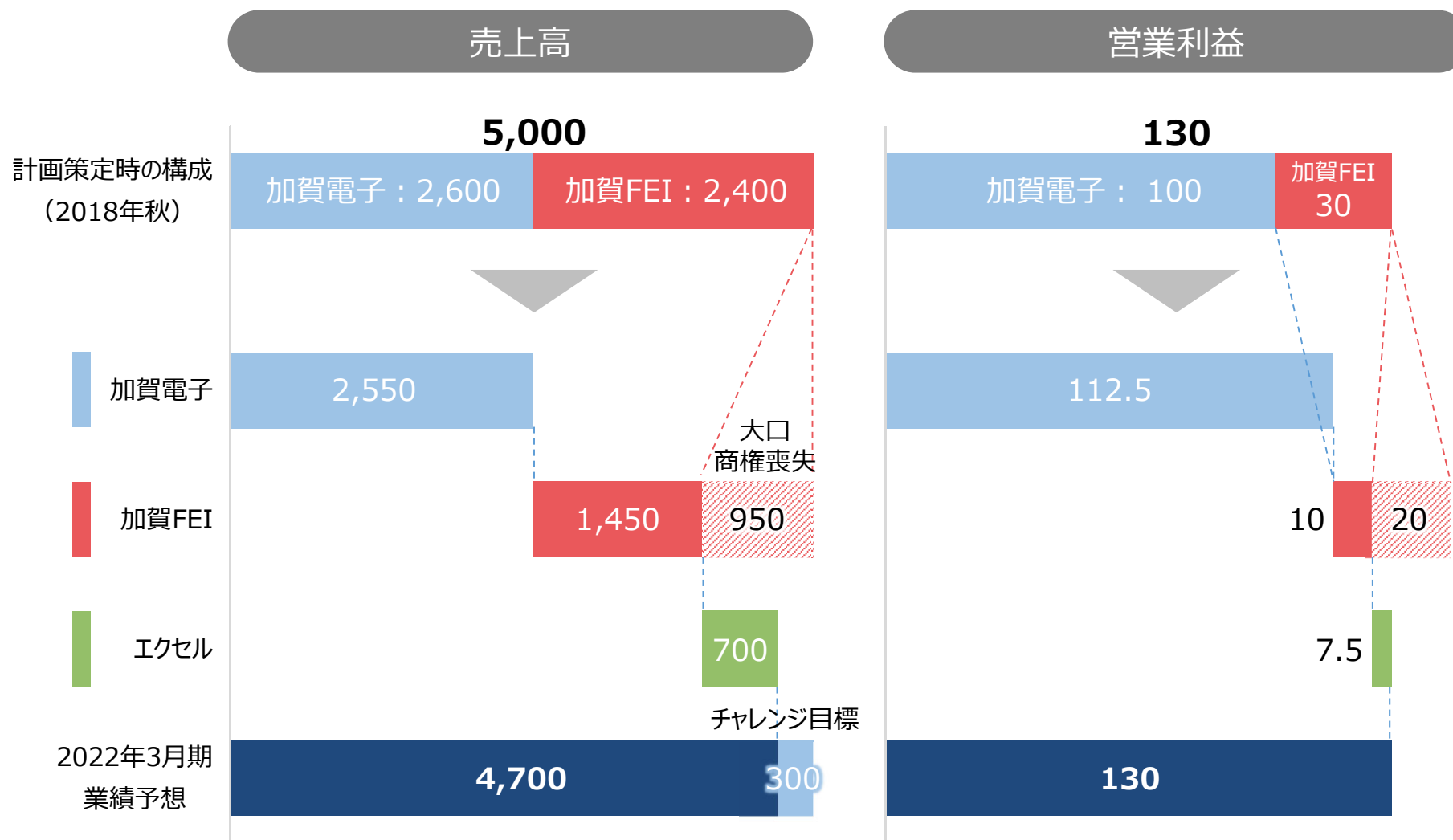


- 20年3月期に続いて、**2期連続で営業最高益**。
- FEI買収以降、低下傾向にあった**売上総利益率は20年3月期を底に反転**。
- **100億円超の営業利益を安定して創出**できる収益体質に進化。

- グループの中核となる加賀電子本体としては初の、**営業利益100億円超え。営業利益率4.5%**。
- 利益の源泉となる**売上総利益率は、12%台→13%台→14%台**へと、持続的に上昇。
- **販管費率も10%を切るところまで抑制**進む。

「中期経営計画2021」最終年度目標：策定時からの変化

(単位：億円)



PMIの進捗状況：加賀FEI（旧富士通エレクトロニクス）

<p>EMSの 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 車載機器メーカー、電機メーカーなど8社から11件の開発・試作・量産を受注 124社/新規訪問 ➡ 74社/商談継続中 <p><注目>「EMS/E2MSビジネス部」を設置、コロナ禍でも獲得件数は前年を上回る 量産案件は、加賀電子グループ内EMS工場との連携を進める</p>				
<p>クロスセルの 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、加賀電子が持つ有力商材を大手優良顧客へ売り込み拡大中 <p><注目>車載ソリューション、ネットワークソリューション、システム機器、インフラ機器、 家電など様々な分野で大型商談を展開中。</p>				
<p>新規商材の 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 半導体、電子部品、ユニットモジュールなど幅広い分野で商材・サービスを拡大 <p><注目>新規取扱い商材90社（累計）、22年3月期売上は約200億円を見込む （前期売上：126億円）</p>				
<p>営業拠点の 統廃合</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="575 1032 790 1185"> <p>国内</p> </td> <td data-bbox="801 1032 2024 1185"> <ul style="list-style-type: none"> ● KFEI大阪オフィスを加賀電子関西ビルへ移転 [20年12月] * 既に、名古屋、広島、新潟は統合完了 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="575 1193 790 1327"> <p>海外</p> </td> <td data-bbox="801 1193 2024 1327"> <ul style="list-style-type: none"> ● 加賀電子米国販社をKFEI米国販社に統合 [21年1月] ● 加賀電子韓国販社とKFEI韓国販社も検討中 [21年上半期目途] </td> </tr> </table>	<p>国内</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● KFEI大阪オフィスを加賀電子関西ビルへ移転 [20年12月] * 既に、名古屋、広島、新潟は統合完了 	<p>海外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 加賀電子米国販社をKFEI米国販社に統合 [21年1月] ● 加賀電子韓国販社とKFEI韓国販社も検討中 [21年上半期目途]
<p>国内</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● KFEI大阪オフィスを加賀電子関西ビルへ移転 [20年12月] * 既に、名古屋、広島、新潟は統合完了 				
<p>海外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 加賀電子米国販社をKFEI米国販社に統合 [21年1月] ● 加賀電子韓国販社とKFEI韓国販社も検討中 [21年上半期目途] 				

※略称：加賀FEI → KFEI

PMIの進捗状況：エクセル

<p>新規事業の 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● カルテック社製光触媒除菌脱臭機*の拡販 ● 中国アルファバス社製EVバスの拡販 <p><注目>加賀電子+エクセルが有するネットワークを活用し、本格展開中 ※ EVバス販売状況：21年3月期/2台導入、22年3月期/2台確注</p>				
<p>クロスセルの 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 加賀電子が持つ商材を大手顧客等へ売り込み強化 <p><注目>「グループシナジー推進室」を新設し、加賀電子との連携強化 更に、「特販営業部」を新設し、電子部品以外の商材の取り扱い拡充中</p>				
<p>営業拠点の 統廃合</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="566 861 757 1117">国内</td> <td data-bbox="768 861 2031 1117"> <ul style="list-style-type: none"> ・ EXLがADSを吸収合併 [20年10月] ・ EXL本社を加賀電子本社（秋葉原）に移転 [21年3月] ・ EXL名古屋支店を加賀電子名古屋営業所に移転 [21年4月] ・ 他の国内拠点についても見直し検討中 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="566 1125 757 1324">海外</td> <td data-bbox="768 1125 2031 1324"> <ul style="list-style-type: none"> ・ EXLシンガポールを清算、加賀シンガポールへ事業移管 [20年12月] ・ ADS香港の事業をEXL香港へ移管 [20年12月] ・ 他の海外拠点についても見直し検討中 </td> </tr> </table>	国内	<ul style="list-style-type: none"> ・ EXLがADSを吸収合併 [20年10月] ・ EXL本社を加賀電子本社（秋葉原）に移転 [21年3月] ・ EXL名古屋支店を加賀電子名古屋営業所に移転 [21年4月] ・ 他の国内拠点についても見直し検討中 	海外	<ul style="list-style-type: none"> ・ EXLシンガポールを清算、加賀シンガポールへ事業移管 [20年12月] ・ ADS香港の事業をEXL香港へ移管 [20年12月] ・ 他の海外拠点についても見直し検討中
国内	<ul style="list-style-type: none"> ・ EXLがADSを吸収合併 [20年10月] ・ EXL本社を加賀電子本社（秋葉原）に移転 [21年3月] ・ EXL名古屋支店を加賀電子名古屋営業所に移転 [21年4月] ・ 他の国内拠点についても見直し検討中 				
海外	<ul style="list-style-type: none"> ・ EXLシンガポールを清算、加賀シンガポールへ事業移管 [20年12月] ・ ADS香港の事業をEXL香港へ移管 [20年12月] ・ 他の海外拠点についても見直し検討中 				

※略称：エクセル→EXL Advanced Display Solutions（子会社）→ADS

新型コロナウイルス感染拡大への対応状況

営業拠点 (国内)

- 政府および地方自治体の指導に従い、「テレワーク/時差通勤」等の安全対策を徹底して営業継続。緊急事態宣言下では出社率2割目標に人流を抑制。

		上期	下期	感染者数
オフィス 出社率	加賀電子	39.1%	46.5%	2名
	グループ会社	46.2%	52.7%	14名

生産拠点 (海外)

- 国内は、政府および地方自治体の指導に従い、安全対策を徹底して操業継続。海外は、上期前半はロックダウンにより一部拠点で操業休止。以降は操業継続。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う操業休止の状況

	上期	下期	感染者数
タイ・インドネシア・トルコ	休止なし		(地域別)
中国・湖北	2/1~3/15※		(中国)
中国・蘇州	2/1~2/9 ※		0名
中国・深圳	2/1~2/13※		(アジア)
マレーシア	3/18~4/20		0名
ベトナム	4/1~4/15		(欧州)
インド	3/25~5/31		30名
チェコ	4/7~4/9		(米州)
メキシコ	4/1~5/30		25名

新型コロナウイルス感染拡大への対応状況

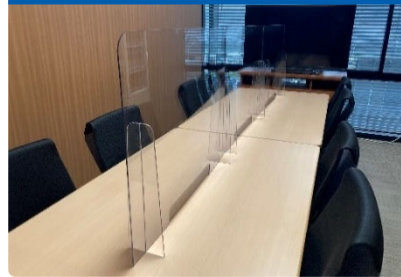
国内営業拠点

ウイルスを持ち込まない・うつさない

検温器を設置

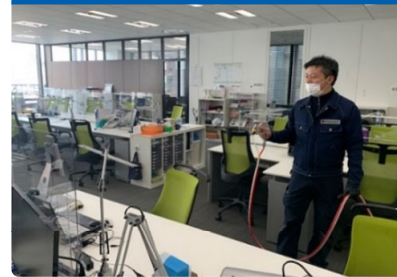


オフィス内のパーティション

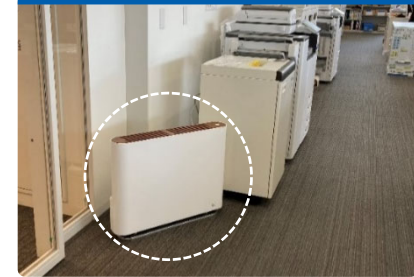


抗ウイルス抗菌対策を徹底

抗ウイルスコーティングを施工



光触媒除菌脱臭機を設置



海外生産拠点

ウイルスを持ち込まない・うつさない

入場時の検温



ゴーグル/マスクを着用



ソーシャルディスタンスを徹底

生産ライン

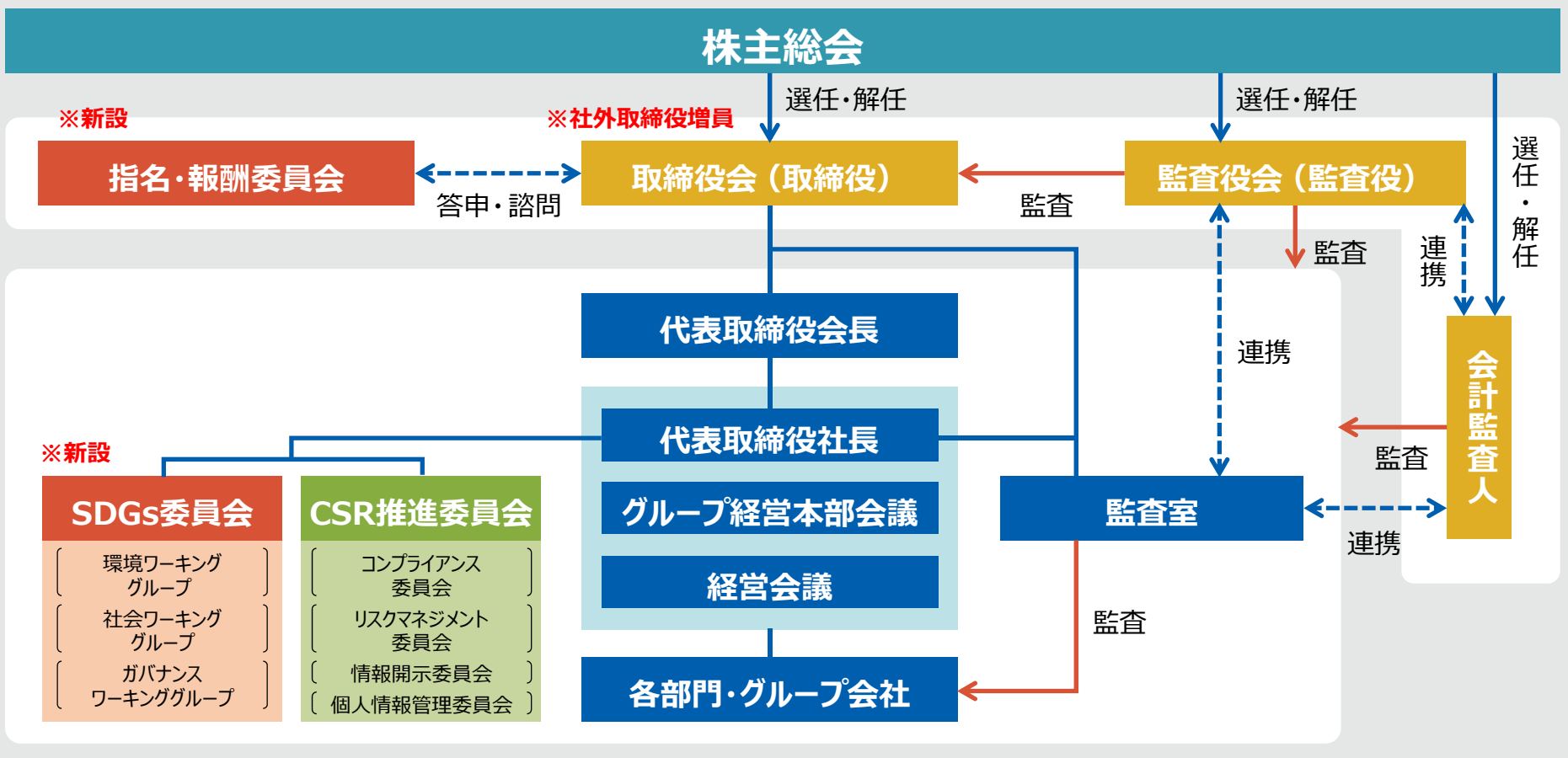


社有バスでの通勤



ガバナンス体制の強化

- 独立社外取締役を1名増員、1/3以上の構成比に（2021年6月29日付）
- 任意の諮問機関として「指名・報酬委員会」を設置（2021年6月29日付）
- グループ横断的にサステナビリティ経営を推進する「SDGs委員会」を設置（2021年4月1日付）



SDGs委員会

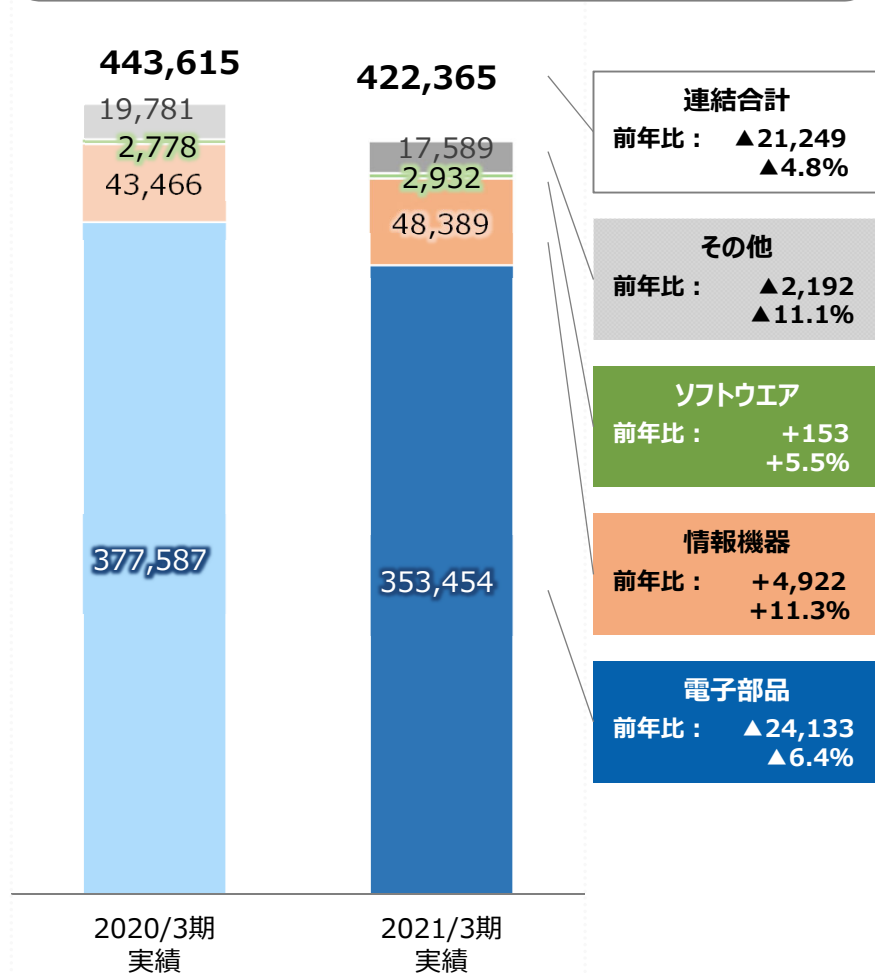
<p>SDGsに係る 基本姿勢</p>	<ul style="list-style-type: none"> 従前より取り組んできたCSRおよびESGへの対応を深化させ、グループ横断的にサステナビリティ経営を推進させることを目的として、「SDGs委員会」を設置。 「すべてはお客様のために」の経営理念のもと、事業を通じて「社会課題の解決」と「企業としての持続的な成長」を両立させ、持続可能な社会の実現に貢献する。 	
<p>社内推進体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> SDGs委員会は、委員長を代表取締役社長、各部門統括役員等を委員として構成、その直下に「環境」「社会」「ガバナンス」のワーキンググループを配し、これらESG課題に対する方針や施策、目標の策定、進捗状況のモニタリング等を行う。 社長直轄の会議体と位置づけ、経営トップのコミットメントのもと、各事業部門・グループ会社とも連携して、SDGsへの取組みを継続的に展開する。 	
<p>取り組むべき ESG課題</p>	<p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「脱炭素社会」の実現に貢献するため、当社グループの国内外事業所において「再生可能エネルギー」の積極的な利活用等について取り組む。
<p>社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会社と社員が協力し合い、生活の質向上と持続可能な社会づくりへの貢献に向けて、「ダイバシティ」の推進やwithコロナ時代も見据えた「働き方改革」「健康経営」等について取り組む。 	
<p>ガバナンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全てのステークホルダーにとって「価値ある企業」であり続けるために、企業倫理と遵法精神に則り、競争力強化を目指したガバナンス構築に継続的に取り組む。 	

參考資料

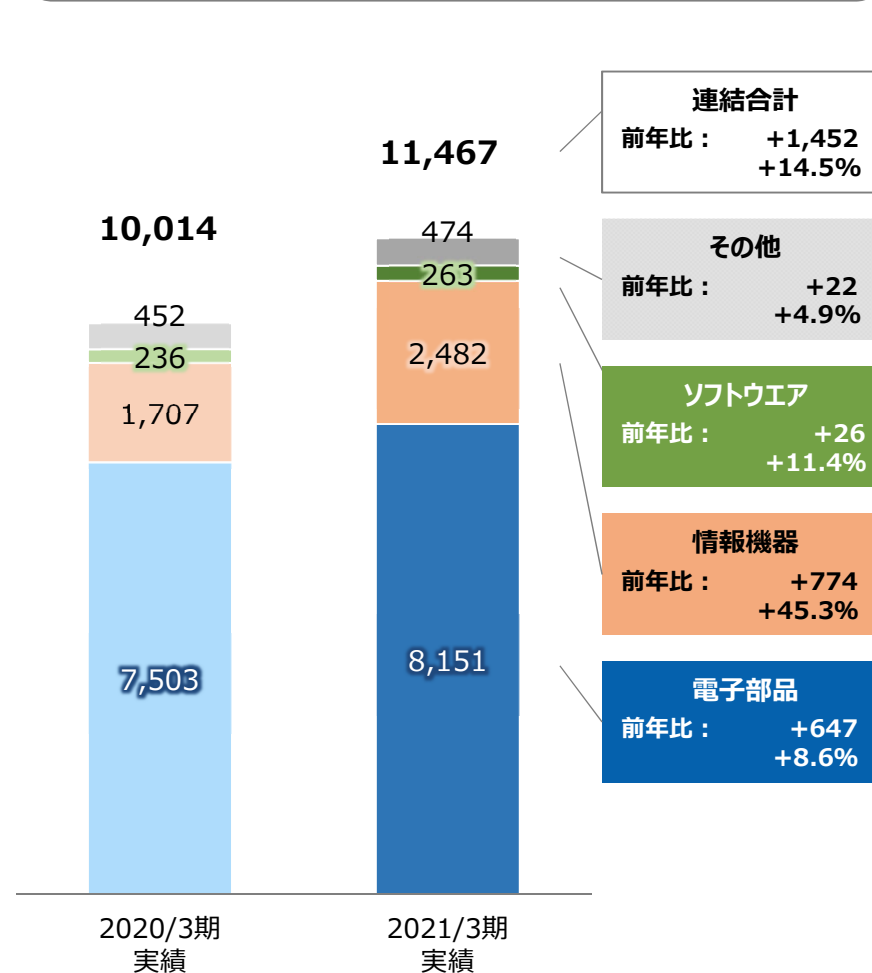
2021年3月期 セグメント別業績

(単位：百万円)

売上高



営業利益 (セグメント利益)

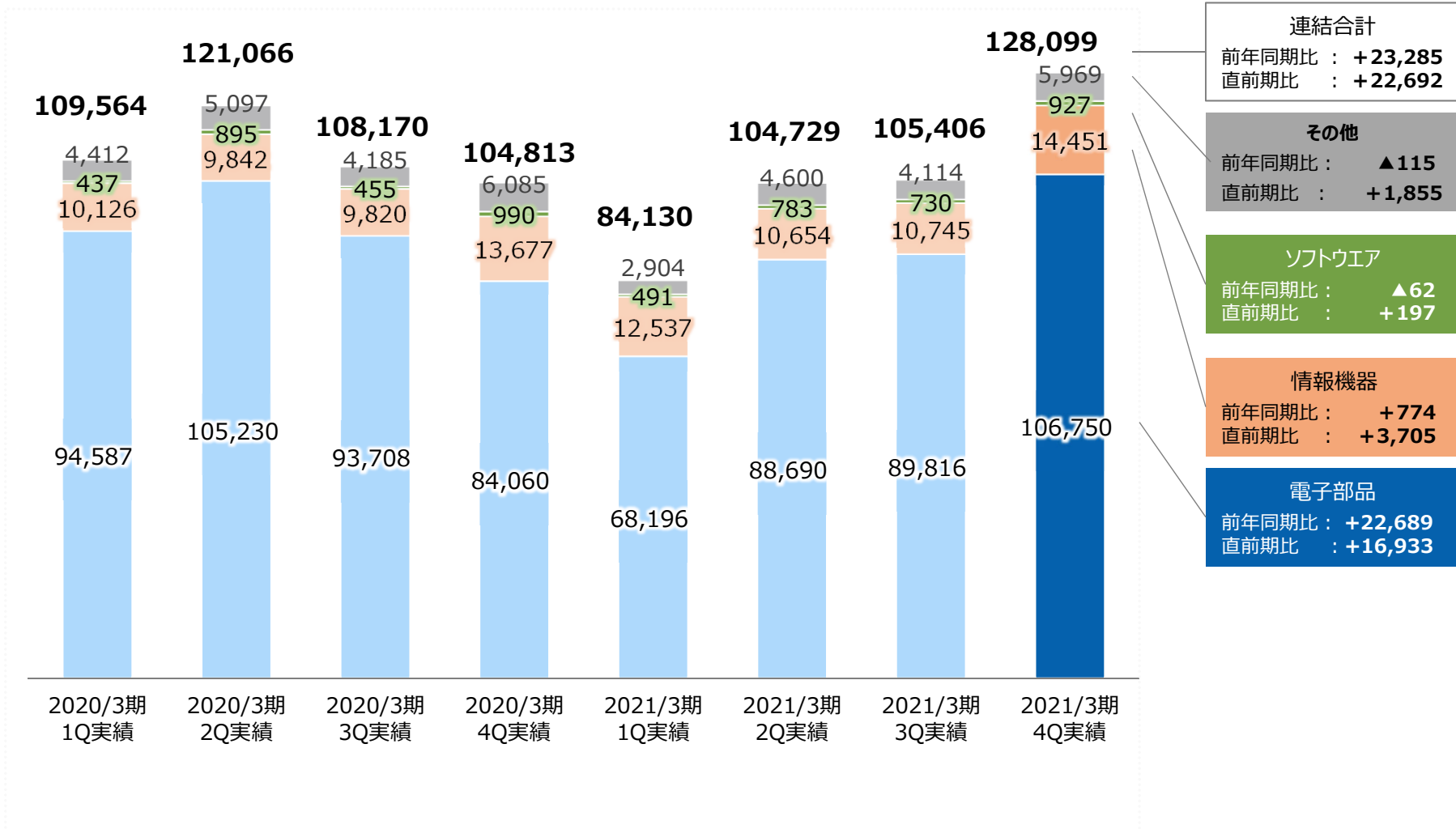


注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、連結合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

セグメント別業績 四半期推移①

(単位：百万円)

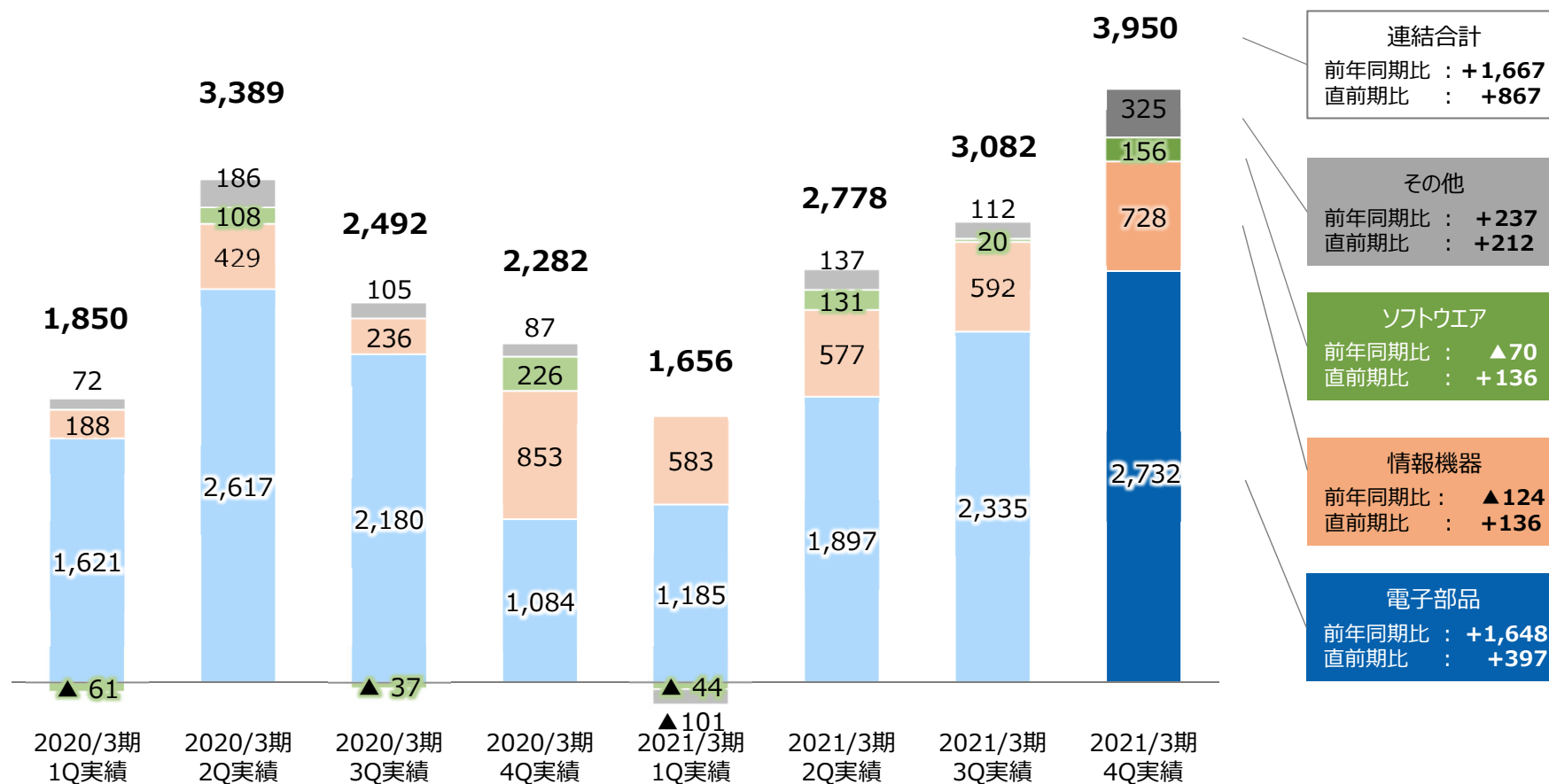
売上高



セグメント別業績 四半期推移②

(単位：百万円)

営業利益（セグメント利益）

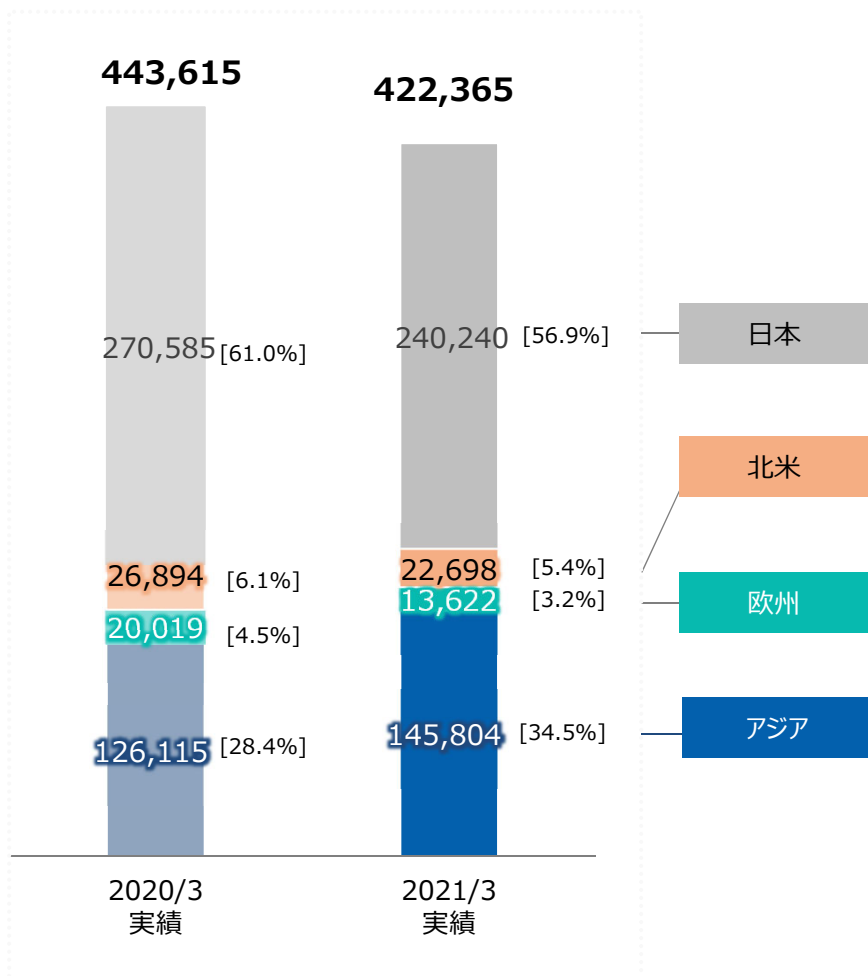


注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、連結合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2021年3月期：地域別売上高

(単位：百万円)

売上高



前年比

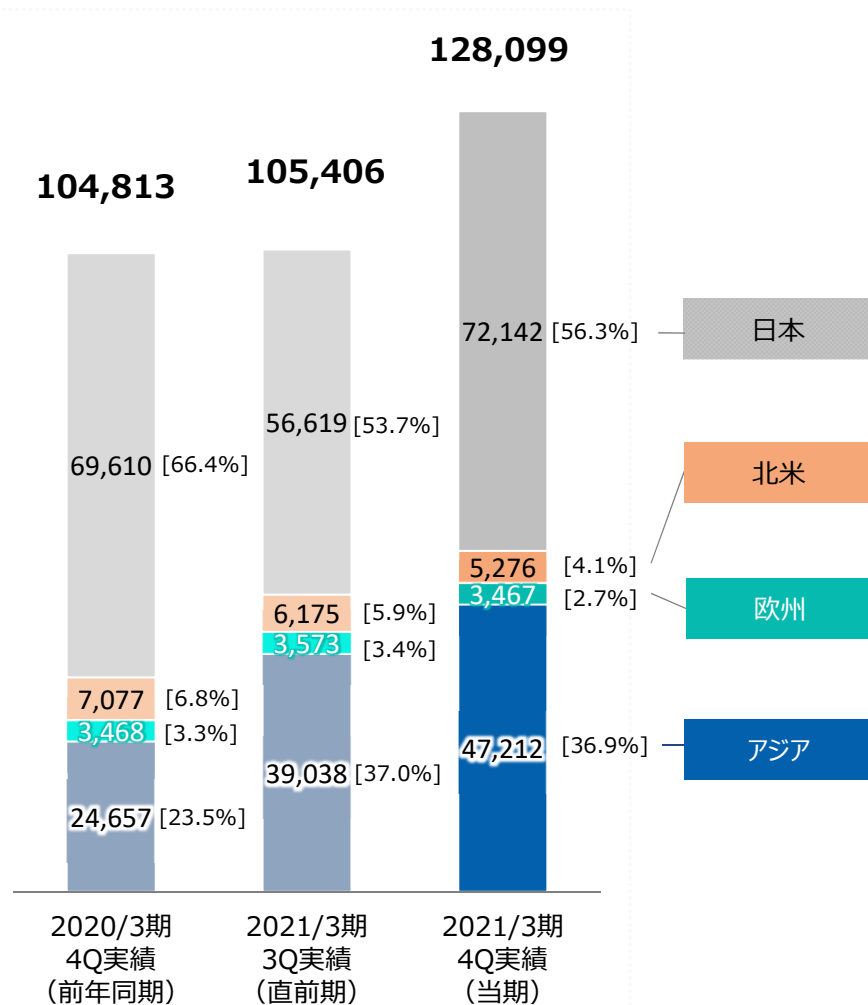
- 日本 ▶ ▲30,345百万円 11.2%減
- 北米 ▶ ▲4,195百万円 15.6%減
- 欧州 ▶ ▲6,396百万円 32.0%減
- アジア ▶ +19,688百万円 15.6%増



2021年3月期：地域別売上高（直近3ヵ月）

(単位：百万円)

売上高



前年比

● 日本	▶	+2,532百万円	3.6%増
● 北米	▶	▲1,800百万円	25.4%減
● 欧州	▶	▲0百万円	0.0%減
● アジア	▶	+22,554百万円	91.5%増

直前期比

● 日本	▶	+15,522百万円	27.4%増
● 北米	▶	▲898百万円	14.5%減
● 欧州	▶	▲106百万円	3.0%減
● アジア	▶	+8,174百万円	20.9%増

為替レート

	2020/3期 実績 (円)	2021/3期 実績 (円)	1%変動による影響額 (百万円)		2022/3期 前提 (円)
			売上高	経常利益	
米国ドル	108.74	106.06	1,558	35	110.50
タイバーツ	3.52	3.42	223	11	3.50
人民元	15.78	15.48	165	9	15.50
香港ドル	13.91	13.68	150	3	14.00

<memo>



.....

.....

.....

.....

.....

.....

『すべてはお客様のために』



問合せ先：IR・広報室

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0106

FAX:03-3254-7133

E-mail : webmaster@taxan.co.jp

<https://www.taxan.co.jp>

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を四捨五入

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入